

大学番号 045

注3

意見伺い (JD)

設置年度 平成 30年度

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

名古屋大学大学院 医学系研究科 名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻

注2

【意見伺い (JD)】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東海国立大学機構
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 管理部企画課

職名・氏名 課長・^{タカフ}高久 ^{ナツコ}奈津子

電話番号 052-789-5698

(夜間) 同上

e-mail sougoukikakusitu1@adm.nagoya-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

医学系研究科

＜名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻＞		ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	22
5. 教員組織の状況	32
6. 附帯事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	55

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人東海国立大学機構

【連携外国大学の設置者】ドイツ共和国

(2) 大学名

名古屋大学大学院

【連携外国大学の名称】

ALBERT-LUDWIGS-UNIVERSITY, FREIBURG

(3) 調査対象大学等の位置

〒466-8550

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地

(〒464-8601

愛知県名古屋市千種区不老町1)

【連携外国大学の本部の位置】

Germany, 79098 Feriburg, Fahnenbergplatz

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(マツオ セイイチ) 松尾清一 (平成27年4月)		
研究科長	(カドマツ ケンジ) 門松健治 (平成29年4月)		
副研究科長	(キムラ ヒロシ) 木村宏 (平成29年4月)		
副研究科長	(オオノ キンジ) 大野欽司 (平成21年4月)	(コンドウ ユタカ) 近藤豊 (令和2年4月)	変更理由：学内異動のため 変更年月日：令和2年4月1日(2)
副研究科長	(アリマ ヒロシ) 有馬寛 (平成29年4月)		
副研究科長	(キヤマ ヒロシ) 木山博資 (平成29年4月)		

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
副研究科長	(カツノ マサヒサ) 勝 野 雅 央 (平成29年4月)		
副研究科長	(キツカワ フミタカ) 吉 川 史 隆 (平成24年4月)	(アキヤマ マサシ) 秋 山 真 志 (令和2年4月)	変更理由：退職のため 変更年月日：令和2年4月1日(2)
副研究科長	(ホウシヤマ ミノル) 寶珠山 稔 (平成30年4月)		

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和3年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
医学系研究科 名古屋大学・フラインブルク大学国際連携総合医学専攻(医学博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	1人 <161>	年次 - 人	4人 <644>	新規入学者を募集中	基礎となる学部等 医学部 連携外国大学との合計入学定員 2人 合計収容定員 8名

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ < >内の数字は、母体となる学部等の全体の入学定員を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学			
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	0.00倍	-	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
入学定員超過率 B/A			0.00		0.00		0.00		0.00		0.00				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
 (例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次			-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	・平成31年4月 大学院総合医学専攻の学生1名が本 専攻2年次へ転専攻(元)
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次					1	0	0	0	0	0	0	0	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
3年次								1	0	0	0	0	
								[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
								(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
4年次										1	0	0	
										[-]	[-]	[-]	
										(-)	(-)	(-)	
計				0	1	1	1	1	1	1	1	1	
	[]	[]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 「春季入学」、「その他の学期」については、各国際連携学科の入学時期に合わせて表を修正してください。
 - (例) 「春季入学」→「4月入学」、「10月入学」等
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	- 人	- 人	平成29年度	人	人	
平成30年度	0 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	1 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	1 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	1 人	0 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		0 人				

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{1} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{1} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{1} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<医学系研究科 名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
講義科目	国際連携最先端医学特論		1-3通	名古屋大学	2			4					
	小計(1科目)	-			2	0	0	4	0	0	0	0	
A群科目 演習・実習科目	生物化学												
	分子生物学セミナー		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子生物学実験研究		1-4通	名古屋大学	6			1					
	分子細胞化学セミナー		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子細胞科学実験研究		1-4通	名古屋大学	6			1					
	微生物・免疫学												
	分子病原細菌学セミナー		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子病原細菌学実験研究		1-4通	名古屋大学	6			1					
	分子細胞免疫学セミナー		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子細胞免疫学実験研究		1-4通	名古屋大学	6			1					
	ウイルス学セミナー		1-4通	名古屋大学	10			1					
	ウイルス学実験研究		1-4通	名古屋大学	6			1					
	先端応用医学												
	オミクス解析学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	オミクス解析学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	神経遺伝情報学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	神経遺伝情報学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	システム生物学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	システム生物学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	実験動物科学												
	実験動物科学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	実験動物科学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	細胞科学												
	統合生理学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	統合生理学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	細胞生理学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	細胞生理学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	神経科学												
	神経情報薬理学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	神経情報薬理学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	腫瘍病態学												
	分子腫瘍学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	分子腫瘍学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	腫瘍生物学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	腫瘍生物学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	高次神経統御学												
	分子神経科学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	分子神経科学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	免疫代謝学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
	免疫代謝学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1				
	器官系機能調整学												
	神経性調節学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1				
神経性調節学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1					
心・血管学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1					
心・血管学実験研究		1-4通	名古屋大学	6				1					
分子・細胞適応学													
人類遺伝・分子遺伝学セミナー		1-4通	名古屋大学	10				1					

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
講義科目	国際連携最先端医学特論		1-3通	名古屋大学	2			4					
	小計(1科目)	-			2	0	0	4	0	0	0	0	
A群科目 演習・実習科目	生物化学												
	分子生物学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子生物学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	分子細胞化学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子細胞科学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	微生物・免疫学												
	分子病原細菌学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子病原細菌学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	分子細胞免疫学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子細胞免疫学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	ウイルス学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	ウイルス学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	先端応用医学												
	オミクス解析学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10					0		1	
	オミクス解析学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6					0		1	
	神経遺伝情報学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	神経遺伝情報学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	システム生物学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1	0			
	システム生物学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1	0			
	実験動物科学												
	実験動物科学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	実験動物科学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	細胞科学												
	統合生理学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	統合生理学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	細胞生理学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	細胞生理学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	神経科学												
	神経情報薬理学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	神経情報薬理学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	腫瘍病態学												
	分子腫瘍学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	分子腫瘍学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	腫瘍生物学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	腫瘍生物学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	高次神経統御学												
	分子神経科学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	分子神経科学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	免疫代謝学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	免疫代謝学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	器官系機能調整学												
	神経性調節学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
神経性調節学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1					
心・血管学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1	0				
心・血管学実験研究 (未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1	0				
分子・細胞適応学													
人類遺伝・分子遺伝学セミナー (未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1					

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任					
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手				
演習・実習科目	A群科目		1-4通	小児科学実験研究	名古屋大学	6		1									
				産婦人科学セミナー	名古屋大学	10		1									
				産婦人科学実験研究	名古屋大学	6		1									
				地域在宅医療学・老年科学セミナー	名古屋大学	10		1									
				地域在宅医療学・老年科学実験研究	名古屋大学	6		1									
				総合診療医学セミナー	名古屋大学	10		1									
				総合診療医学実験研究	名古屋大学	6		1									
				総合管理医学													
				総合医学教育学セミナー	名古屋大学	10				1							
				総合医学教育学実験研究	名古屋大学	6				1							
				医療の質・患者安全学セミナー	名古屋大学	10		1									
				医療の質・患者安全学実験研究	名古屋大学	6		1									
				国際医学教育学セミナー	名古屋大学	10		1									
				国際医学教育学実験研究	名古屋大学	6		1									
				分子医薬学													
				薬物動態解析学セミナー	名古屋大学	10		1									
				薬物動態解析学実験研究	名古屋大学	6		1									
				分子機能薬学セミナー	名古屋大学	10		1									
				分子機能薬学実験研究	名古屋大学	6		1									
				トキシコゲノミクスセミナー	名古屋大学	10		1									
トキシコゲノミクス実験研究	名古屋大学	6		1													
臨床医薬学																	
医療薬学セミナー	名古屋大学	10		1													
医療薬学実験研究	名古屋大学	6		1													
化学療法学セミナー	名古屋大学	10		1													
化学療法学実験研究	名古屋大学	6		1													
生物統計学セミナー	名古屋大学	10		1													
生物統計学実験研究	名古屋大学	6		1													
小計(158科目)	-	-	-		0	1264	0	68	8	1	0	0					
演習・実習科目	B群科目		1-4通	基礎医学国際セミナー	フライブルク大学	10		32									
				基礎医学国際実験研究	フライブルク大学	2		32									
				臨床医学国際セミナー	フライブルク大学	10		23									
				臨床医学国際実験研究	フライブルク大学	2		23									
小計(4科目)	-	-	-		0	24	0	55	0	0	0	0					
(研究指導)	1-4通	名古屋大学・フライブルク大学					122	8	1	0	0						
合計(163科目)	-	-	-		2	1288	0	123	8	1	0	0					
卒業要件及び履修方法																	
<p>(修了要件) 4年以上在学し、授業科目について所定の単位数(共通科目(2単位)、28単位以上の専門科目(名古屋大学におけるA群(セミナー10単位・実験研究6単位)、フライブルク大学におけるB群(セミナー10単位・実験研究2単位)の合計30単位)を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査および最終試験に合格することを博士課程修了要件とする。 なお、査読のある国際誌に掲載が決定した論文1本以上の論文を学位論文として、論文審査及び最終試験に合格することを要件とする。</p> <p>(履修方法) フライブルク大学を主とする学生は、1年次から4年次に、15回の「国際連携最先端医学特論」(2単位)を履修する。同時にフライブルク大学において研究を開始しB群(セミナー10単位・実験研究2単位)を履修し、2年次から12ヶ月以上の期間を名古屋大学にて研究を行いA群(セミナー10単位・実験研究6単位)を履修する。</p>																	

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任				
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
演習・実習科目	A群科目		1-4通	小児科学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				産婦人科学セミナー	名古屋大学	10		1								
				産婦人科学実験研究	名古屋大学	6		1								
				地域在宅医療学・老年科学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1								
				地域在宅医療学・老年科学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				総合診療医学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1								
				総合診療医学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				総合管理医学												
				総合医学教育学セミナー(未開講)	名古屋大学	10				1	0					
				総合医学教育学実験研究(未開講)	名古屋大学	6				1	0					
				医療の質・患者安全学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1								
				医療の質・患者安全学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				国際医学教育学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1								
				国際医学教育学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				分子医薬学												
				薬物動態解析学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1								
				薬物動態解析学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				分子機能薬学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1								
				分子機能薬学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1								
				トキシコゲノミクスセミナー(未開講)	名古屋大学	10		1			0					
トキシコゲノミクス実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1			0									
臨床医薬学																
医療薬学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1												
医療薬学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1												
化学療法学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1												
化学療法学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1												
生物統計学セミナー(未開講)	名古屋大学	10		1												
生物統計学実験研究(未開講)	名古屋大学	6		1												
小計(158科目)	-	-	-		0	1264	0	66	5	1	1	0				
演習・実習科目	B群科目		1-4通	基礎医学国際セミナー	フライブルク大学	10		33								
				基礎医学国際実験研究	フライブルク大学	2		33								
				臨床医学国際セミナー	フライブルク大学	10		23								
				臨床医学国際実験研究	フライブルク大学	2		23								
小計(4科目)	-	-	-		0	24	0	56	0	0	0					
(研究指導)	1-4通	名古屋大学・フライブルク大学					121	5	1	1	0					
合計(163科目)	-	-	-		2	1288	0	122	5	1	1	0				
卒業要件及び履修方法																
<p>(修了要件) 4年以上在学し、授業科目について所定の単位数(共通科目(2単位)、28単位以上の専門科目(名古屋大学におけるA群(セミナー10単位・実験研究6単位)、フライブルク大学におけるB群(セミナー10単位・実験研究2単位)の合計30単位)を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査および最終試験に合格することを博士課程修了要件とする。 なお、査読のある国際誌に掲載が決定した論文1本以上の論文を学位論文として、論文審査及び最終試験に合格することを要件とする。</p> <p>(履修方法) フライブルク大学を主とする学生は、1年次から4年次に、15回の「国際連携最先端医学特論」(2単位)を履修する。同時にフライブルク大学において研究を開始しB群(セミナー10単位・実験研究2単位)を履修し、2年次から12ヶ月以上の期間を名古屋大学にて研究を行いA群(セミナー10単位・実験研究6単位)を履修する。</p>																

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任												
					必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手													
演習・実習科目	A 群科目 細胞生物学セミナー (未開講) 細胞生物学実験研究 (未開講) 病理病態学 生体反応病理学セミナー (未開講) 生体反応病理学実験研究 (未開講) 腫瘍病理学セミナー (未開講) 腫瘍病理学実験研究 (未開講) 発生・再生医学 分子病理学セミナー (未開講) 分子病理学実験研究 (未開講) 社会生命科学 法医・生命倫理学セミナー (未開講) 法医・生命倫理学実験研究 (未開講) 環境労働衛生学セミナー (未開講) 環境労働衛生学実験研究 (未開講) 予防医学セミナー (未開講) 予防医学実験研究 (未開講) 国際保健医療学・公衆衛生学セミナー (未開講) 国際保健医療学・公衆衛生学実験研究 (未開講) 医療行政学セミナー (未開講) 医療行政学実験研究 (未開講) 健康増進医学 健康栄養学セミナー (未開講) 健康栄養学実験研究 (未開講) 健康スポーツ医学セミナー (未開講) 健康スポーツ医学実験研究 (未開講) 精神病理学・精神療法学セミナー (未開講) 精神病理学・精神療法学実験研究 (未開講) 健康運動科学セミナー (未開講) 健康運動科学実験研究 (未開講) 病態内科学 血液・腫瘍内科学セミナー (未開講) 血液・腫瘍内科学実験研究 (未開講) 循環器内科学セミナー (未開講) 循環器内科学実験研究 (未開講) 消化器内科学セミナー (未開講) 消化器内科学実験研究 (未開講) 呼吸器内科学セミナー (未開講) 呼吸器内科学実験研究 (未開講) 糖尿病・内分泌内科学セミナー (未開講) 糖尿病・内分泌内科学実験研究 (未開講) 腎臓内科学セミナー (未開講) 腎臓内科学実験研究 (未開講) 高次医用科学 量子医学セミナー (未開講) 量子医学実験研究 (未開講)	1-4通	名古屋大学	10	1																				
		1-4通	名古屋大学	6	1																				
		1-4通	名古屋大学	10	1																				
		1-4通	名古屋大学	6	1																				
		1-4通	名古屋大学	10		1																			
		1-4通	名古屋大学	6		1																			
		1-4通	名古屋大学	10			1																		
		1-4通	名古屋大学	6			1																		
		1-4通	名古屋大学	10				1																	
		1-4通	名古屋大学	6					1																
		1-4通	名古屋大学	10						1															
		1-4通	名古屋大学	6							1														
		1-4通	名古屋大学	10								1													
		1-4通	名古屋大学	6									1												
		1-4通	名古屋大学	10										1											
		1-4通	名古屋大学	6											1										
		1-4通	名古屋大学	10												1									
		1-4通	名古屋大学	6													1								
		1-4通	名古屋大学	10														1							
		1-4通	名古屋大学	6															1						
		1-4通	名古屋大学	10																1					
		1-4通	名古屋大学	6																	1				
		1-4通	名古屋大学	10																		1			
		1-4通	名古屋大学	6																			1		
		1-4通	名古屋大学	10																				1	
		1-4通	名古屋大学	6																					1

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任										
					必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手											
演習・実習科目	A 群科目 細胞生物学セミナー (未開講) 細胞生物学実験研究 (未開講) 病理病態学 生体反応病理学セミナー (未開講) 生体反応病理学実験研究 (未開講) 腫瘍病理学セミナー (未開講) 腫瘍病理学実験研究 (未開講) 発生・再生医学 分子病理学セミナー (未開講) 分子病理学実験研究 (未開講) 社会生命科学 法医・生命倫理学セミナー (未開講) 法医・生命倫理学実験研究 (未開講) 環境労働衛生学セミナー (未開講) 環境労働衛生学実験研究 (未開講) 予防医学セミナー (未開講) 予防医学実験研究 (未開講) 国際保健医療学・公衆衛生学セミナー (未開講) 国際保健医療学・公衆衛生学実験研究 (未開講) 医療行政学セミナー (未開講) 医療行政学実験研究 (未開講) 健康増進医学 健康栄養学セミナー (未開講) 健康栄養学実験研究 (未開講) 健康スポーツ医学セミナー (未開講) 健康スポーツ医学実験研究 (未開講) 精神病理学・精神療法学セミナー (未開講) 精神病理学・精神療法学実験研究 (未開講) 健康運動科学セミナー (未開講) 健康運動科学実験研究 (未開講) 病態内科学 血液・腫瘍内科学セミナー (未開講) 血液・腫瘍内科学実験研究 (未開講) 循環器内科学セミナー (未開講) 循環器内科学実験研究 (未開講) 消化器内科学セミナー (未開講) 消化器内科学実験研究 (未開講) 呼吸器内科学セミナー (未開講) 呼吸器内科学実験研究 (未開講) 糖尿病・内分泌内科学セミナー (未開講) 糖尿病・内分泌内科学実験研究 (未開講) 腎臓内科学セミナー (未開講) 腎臓内科学実験研究 (未開講) 高次医用科学 量子医学セミナー (未開講) 量子医学実験研究 (未開講)	1-4通	名古屋大学	10	1																		
		1-4通	名古屋大学	6	1																		
		1-4通	名古屋大学	10	1																		
		1-4通	名古屋大学	6	1																		
		1-4通	名古屋大学	10		1																	
		1-4通	名古屋大学	6		1																	
		1-4通	名古屋大学	10			1																
		1-4通	名古屋大学	6			1																
		1-4通	名古屋大学	10				1															
		1-4通	名古屋大学	6					1														
		1-4通	名古屋大学	10						1													
		1-4通	名古屋大学	6							1												
		1-4通	名古屋大学	10								1											
		1-4通	名古屋大学	6									1										
		1-4通	名古屋大学	10										1									
		1-4通	名古屋大学	6											1								
		1-4通	名古屋大学	10												1							
		1-4通	名古屋大学	6													1						
		1-4通	名古屋大学	10														1					
		1-4通	名古屋大学	6															1				
		1-4通	名古屋大学	10																1			
		1-4通	名古屋大学	6																	1		
		1-4通	名古屋大学	10																		1	
		1-4通	名古屋大学	6																			1

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
演習・実習科目	A群科目 小児科学実験研究(未開講) 産婦人科学セミナー(未開講) 産婦人科学実験研究(未開講) 地域在宅医療学・老年科学セミナー(未開講) 地域在宅医療学・老年科学実験研究(未開講) 総合診療医学セミナー(未開講) 総合診療医学実験研究(未開講) 総合管理医学 総合医学教育学セミナー(未開講) 総合医学教育学実験研究(未開講) 医療の質・患者安全学セミナー(未開講) 医療の質・患者安全学実験研究(未開講) 国際医学教育学セミナー(未開講) 国際医学教育学実験研究(未開講) 分子薬理学 薬物動態解析学セミナー(未開講) 薬物動態解析学実験研究(未開講) 分子機能薬学セミナー(未開講) 分子機能薬学実験研究(未開講) トキシコゲノミクスセミナー(未開講) トキシコゲノミクス実験研究(未開講) 臨床薬理学 医療薬学セミナー(未開講) 医療薬学実験研究(未開講) 化学療法学セミナー(未開講) 化学療法学実験研究(未開講) 生物統計学セミナー(未開講) 生物統計学実験研究(未開講)	1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		小計(158科目)	-			0	1264	0	69	8	1	0	0	
		演習・実習科目	B群科目 基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 臨床医学国際セミナー 臨床医学国際実験研究	1-4通	フライブルク大学	10		32						
				1-4通	フライブルク大学	2		32						
1-4通	フライブルク大学			10		23								
1-4通	フライブルク大学			2		23								
小計(4科目)	-			0	24	0	55	0	0	0	0			
(研究指導)	1-4通	名古屋大学・フライブルク大学	-			123	6	1	0	0				
合計(163科目)	-			2	1288	0	124	6	1	0	0			
卒業要件及び履修方法														
<p>(修了要件) 4年以上在学し、授業科目について所定の単位数(共通科目(2単位)、28単位以上の専門科目(名古屋大学におけるA群(セミナー10単位・実験研究6単位)、フライブルク大学におけるB群(セミナー10単位・実験研究2単位)の合計30単位)を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査および最終試験に合格することを博士課程修了要件とする。 なお、査読のある国際誌に掲載が決定した論文1本以上の論文を学位論文として、論文審査及び最終試験に合格することを要件とする。</p> <p>(履修方法) フライブルク大学を主とする学生は、1年次から4年次に、15回の「国際連携最先端医学特論」(2単位)を履修する。同時にフライブルク大学において研究を開始しB群(セミナー10単位・実験研究2単位)を履修し、2年次から12ヶ月以上の期間を名古屋大学にて研究を行いA群(セミナー10単位・実験研究6単位)を履修する。</p>														

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
演習・実習科目	A群科目 小児科学実験研究(未開講) 産婦人科学セミナー 産婦人科学実験研究 地域在宅医療学・老年科学セミナー(未開講) 地域在宅医療学・老年科学実験研究(未開講) 総合診療医学セミナー(未開講) 総合診療医学実験研究(未開講) 総合管理医学 総合医学教育学セミナー(未開講) 総合医学教育学実験研究(未開講) 医療の質・患者安全学セミナー(未開講) 医療の質・患者安全学実験研究(未開講) 国際医学教育学セミナー(未開講) 国際医学教育学実験研究(未開講) 分子薬理学 薬物動態解析学セミナー(未開講) 薬物動態解析学実験研究(未開講) 分子機能薬学セミナー(未開講) 分子機能薬学実験研究(未開講) トキシコゲノミクスセミナー(未開講) トキシコゲノミクス実験研究(未開講) 臨床薬理学 医療薬学セミナー(未開講) 医療薬学実験研究(未開講) 化学療法学セミナー(未開講) 化学療法学実験研究(未開講) 生物統計学セミナー(未開講) 生物統計学実験研究(未開講)	1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		1-4通	名古屋大学	10		1								
		1-4通	名古屋大学	6		1								
		小計(158科目)	-			0	1264	0	68	6	1	1	0	
		演習・実習科目	B群科目 基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 臨床医学国際セミナー 臨床医学国際実験研究	1-4通	フライブルク大学	10		34						
				1-4通	フライブルク大学	2		34						
1-4通	フライブルク大学			10		23								
1-4通	フライブルク大学			2		23								
小計(4科目)	-			0	24	0	57	0	0	0	0			
(研究指導)	1-4通	名古屋大学・フライブルク大学	-			124	6	1	1	0				
合計(163科目)	-			2	1288	0	125	6	1	1	0			
卒業要件及び履修方法														
<p>(修了要件) 4年以上在学し、授業科目について所定の単位数(共通科目(2単位)、28単位以上の専門科目(名古屋大学におけるA群(セミナー10単位・実験研究6単位)、フライブルク大学におけるB群(セミナー10単位・実験研究2単位)の合計30単位)を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査および最終試験に合格することを博士課程修了要件とする。 なお、査読のある国際誌に掲載が決定した論文1本以上の論文を学位論文として、論文審査及び最終試験に合格することを要件とする。</p> <p>(履修方法) フライブルク大学を主とする学生は、1年次から4年次に、15回の「国際連携最先端医学特論」(2単位)を履修する。同時にフライブルク大学において研究を開始しB群(セミナー10単位・実験研究2単位)を履修し、2年次から12ヶ月以上の期間を名古屋大学にて研究を行いA群(セミナー10単位・実験研究6単位)を履修する。</p>														

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
講義科目	国際連携最先端医学特論		1-3通	名古屋大学	2			4					
	小計(1科目)	-			2	0	0	4	0	0	0	0	
演習・実習科目 A群科目	生物化学												
	分子生物学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子生物学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	分子細胞化学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子細胞科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	微生物・免疫学												
	分子病原細菌学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子病原細菌学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	分子細胞免疫学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子細胞免疫学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	ウイルス学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	ウイルス学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	先端応用医学												
	オミクス解析学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10				0		1		
	オミクス解析学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6				0		1		
	神経遺伝情報学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	神経遺伝情報学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	システム生物学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1	0				
	システム生物学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1	0				
	実験動物科学												
	実験動物科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10				1				
	実験動物科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6				1				
	細胞科学												
	統合生理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	統合生理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	細胞生理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	細胞生理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	神経科学												
	神経情報薬理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	神経情報薬理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
	腫瘍病態学												
	分子腫瘍学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1					
	分子腫瘍学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1					
腫瘍生物学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1						
腫瘍生物学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1						
高次神経統御学													
分子神経科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1						
分子神経科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1						
免疫代謝学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1						
免疫代謝学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1						
器官系機能調整学													
神経性調節学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1						
神経性調節学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1						
心・血管学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1	0					
心・血管学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学	6			1	0					
分子・細胞適応学													
人類遺伝・分子遺伝学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学	10			1						

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任								
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手							
演習・実習科目 A群科目	人類遺伝・分子遺伝学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	病態神経科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	病態神経科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	機能形態学																			
	分子細胞学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	分子細胞学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	機能組織学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	機能組織学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	細胞生物学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	細胞生物学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	病理病態学																			
	生体反応病理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	生体反応病理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	腫瘍病理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10			1											
	腫瘍病理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6			1											
	発生・再生医学																			
	分子病理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1	0											
	分子病理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1	0											
	社会生命科学																			
	法医・生命倫理学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	法医・生命倫理学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	環境労働衛生学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	環境労働衛生学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	予防医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	予防医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	国際保健医療学・公衆衛生学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1	0											
	国際保健医療学・公衆衛生学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1	0											
	医療行政学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	医療行政学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	健康増進医学																			
	健康栄養医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	健康栄養医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	健康スポーツ医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	健康スポーツ医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	精神病理学・精神療法学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		0	1											
	精神病理学・精神療法学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		0	1											
	健康運動科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	健康運動科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	病態内科学																			
	血液・腫瘍内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	血液・腫瘍内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	循環器内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	循環器内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	消化器内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1	0											
	消化器内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1	0											
	呼吸器内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		0	1											
	呼吸器内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		0	1											
	糖尿病・内分泌内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
	糖尿病・内分泌内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1												
	腎臓内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1												
腎臓内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1													
高次医用科学																				
量子医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1													
量子医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1													

科目 区分	授業科目の名称	共同 開設 科目	配 当 年 次	開 設 大 学	単 位 数			専 任 教 員 等 の 配 置				兼 任 ・ 兼 担						
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教 手							
演習・実習科目 A群科目	臓器病態診断学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	臓器病態診断学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	脳神経病態制御学		1-4通	名古屋大学		10		1										
	神経内科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	神経内科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	精神医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	精神医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	脳神経外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	脳神経外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	頭頸部・感覚器外科学		1-4通	名古屋大学		10		1										
	眼科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	眼科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	耳鼻咽喉科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	耳鼻咽喉科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	顎顔面外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	顎顔面外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	病態外科学		1-4通	名古屋大学		10		1	0									
	腫瘍外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1	0									
	腫瘍外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1	0									
	血管外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	血管外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	消化器外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	消化器外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	移植・内分泌外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10				1								
	移植・内分泌外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6				1								
	心臓外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	心臓外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	呼吸器外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	呼吸器外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	小児外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	小児外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	泌尿器科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		0	1									
	泌尿器科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		0	1									
	運動・形態外科学		1-4通	名古屋大学		10		1										
	整形外科セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	整形外科実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	手の外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	手の外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	皮膚科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	皮膚科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	形成外科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	形成外科学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	生体管理医学		1-4通	名古屋大学		10		1										
	麻酔・蘇生医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	麻酔・蘇生医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	救急・集中治療医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	救急・集中治療医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	臨床感染統御学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	臨床感染統御学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	病態医療学		1-4通	名古屋大学		6		1										
	細胞治療医学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1										
	細胞治療医学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1										
	光学医療学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学		10		1	0									
	光学医療学実験研究(未開講)		1-4通	名古屋大学		6		1	0									
	発達・加齢医学		1-4通	名古屋大学		10		1										
	小児科学セミナー(未開講)		1-4通	名古屋大学														

科目区分	授業科目の名称	共同開設科目	配当年次	開設大学	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任				
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手			
演習・実習科目	A群科目 小児科学実験研究(未開講) 産婦人科学セミナー 産婦人科学実験研究 地域在宅医療学・老年科学セミナー(未開講) 地域在宅医療学・老年科学実験研究(未開講) 総合診療医学セミナー(未開講) 総合診療医学実験研究(未開講) 総合管理医学 総合医学教育学セミナー(未開講) 総合医学教育学実験研究(未開講) 医療の質・患者安全学セミナー(未開講) 医療の質・患者安全学実験研究(未開講) 国際医学教育学セミナー(未開講) 国際医学教育学実験研究(未開講) 分子医薬学 薬物動態解析学セミナー(未開講) 薬物動態解析学実験研究(未開講) 分子機能薬学セミナー(未開講) 分子機能薬学実験研究(未開講) トキシコゲノミクスセミナー(未開講) トキシコゲノミクス実験研究(未開講) 臨床医薬学 医療薬学セミナー(未開講) 医療薬学実験研究(未開講) 化学療法学セミナー(未開講) 化学療法学実験研究(未開講) 生物統計学セミナー(未開講) 生物統計学実験研究(未開講)	-	1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			1-4通	名古屋大学	10		1									
			1-4通	名古屋大学	6		1									
			小計(158科目)		-			0	1264	0	67	5	1	1	0	
			演習・実習科目	B群科目 基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 臨床医学国際セミナー 臨床医学国際実験研究	-	1-4通	フライブルク大学	10			34					
						1-4通	フライブルク大学	2			34					
						1-4通	フライブルク大学	10			23					
1-4通	フライブルク大学	2						23								
小計(4科目)		-					0	24	0	57	0	0	0	0		
(研究指導)			1-4通	名古屋大学・フライブルク大学				123	5	1	1	0				
合計(163科目)			-		2	1288	0	124	5	1	1	0				
卒業要件及び履修方法																
(修了要件) 4年以上在学し、授業科目について所定の単位数(共通科目(2単位)、28単位以上の専門科目(名古屋大学におけるA群(セミナー10単位・実験研究6単位)、フライブルク大学におけるB群(セミナー10単位・実験研究2単位)の合計30単位を修得し、必要な研究指導を受け、学位論文の審査および最終試験に合格することを博士課程修了要件とする。なお、査読のある国際誌に掲載が決定した論文1本以上の論文を学位論文として、論文審査及び最終試験に合格することを要件とする。																
(履修方法) フライブルク大学を主とする学生は、1年次から4年次に、15回の「国際連携最先端医学特論」(2単位)を履修する。同時にフライブルク大学において研究を開始しB群(セミナー10単位・実験研究2単位)を履修し、2年次から12ヶ月以上の期間を名古屋大学にて研究を行いA群(セミナー10単位・実験研究6単位)を履修する。																

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・退職により、「分子腫瘍学セミナー」および「分子腫瘍学実験研究」の専任教員等の配置を「教授1」から無しに変更。
- ・新規採用により、「消化器内科学セミナー」および「消化器内科学実験研究」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・新規採用により、「光学医療学セミナー」および「光学医療学実験研究」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・退職および新規採用により、「研究指導」の専任教員等の配置を「教授122、准教授8、講師1」から「教授123、准教授6、講師1」に変更。

【令和元年度】

- ・退職により、「オミクス解析学セミナー」および「オミクス解析学実験研究」の専任教員等の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・新規採用により、「心・血管学セミナー」および「心・血管学実験研究」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・退職により、「分子病理学セミナー」および「分子病理学実験研究」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・退職により、「国際保健医療学・公衆衛生学セミナー」および「国際保健医療学・公衆衛生学実験研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・退職により、「精神病理学セミナー」および「精神病理学実験研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・退職により、「呼吸器内科学セミナー」および「呼吸器内科学実験研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・新規採用により、「総合医学教育学セミナー」および「総合医学教育学実験研究」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、「基礎医学国際セミナー」および「基礎医学国際実験研究」の専任教員等の配置を「教授32」から「教授34」に変更。
- ・退職および新規採用により、「研究指導」の専任教員等の配置を「教授123、准教授6、講師1」から「教授124、准教授6、講師1、助教1」に変更。

【令和2年度】

- ・昇格により、「システム生物学セミナー」および「システム生物学実験研究」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・新規採用により、「分子腫瘍学セミナー」および「分子腫瘍学実験研究」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・退職により、「眼科学セミナー」および「眼科学実験研究」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・退職により、「腫瘍外科学セミナー」および「腫瘍外科学実験研究」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・退職により、「泌尿器科学セミナー」および「泌尿器科学実験研究」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・退職および新規採用により、「研究指導」の専任教員等の配置を「教授124、准教授6、講師1、助教1」から「教授117、准教授8、講師1、助教1」に変更。
- ・昇格により、「腫瘍病理学セミナー」および「腫瘍病理学実験研究」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・退職及び新規採用により、「国際保健医療学・公衆衛生学セミナー」および「国際保健医療学・公衆衛生学実験研究」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・退職及び新規採用により、「眼科学セミナー」および「眼科学実験研究」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・昇格により、「腫瘍外科学セミナー」および「腫瘍外科学実験研究」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。

【令和3年度】

- ・退職および新規採用により、「医療行政学セミナー」および「医療行政学実験研究」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・退職により、「トキシコゲノミクスセミナー」および「トキシコゲノミクス実験研究」の専任教員の配置を「教授1」から無しに変更。
- ・退職、新規採用及び昇任により、「研究指導」の専任教員等の配置を「教授120、准教授5、講師1、助教1」から「教授121、准教授5、講師1、助教1」に変更。

(注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備考
	必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
名古屋大学	1 科目	158 科目	0 科目	159 科目	1 科目 [0]	158 科目 [0]	0 科目 [0]	159 科目 [0]	
フライブルク大学	0 科目	4 科目	0 科目	4 科目	0 科目 [0]	4 科目 [0]	0 科目 [0]	4 科目 [0]	
共同開設科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目	0 科目 [0]	0 科目 [0]	0 科目 [0]	0 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	名古屋大学	トキシコゲノミクスセミナー	10	1-4通	専門	選択	定年により担当教員が退職したが、その後任者を確保できなかったため未開講となった。次年度に開講することで代替措置とする。
2	名古屋大学	トキシコゲノミクス実験研究	6	1-4通	専門	選択	定年により担当教員が退職したが、その後任者を確保できなかったため未開講となった。次年度に開講することで代替措置とする。
3	フライブルク大学	該当なし					
4	共同開設科目	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	名古屋大学	該当なし					
2	フライブルク大学	該当なし					
3	共同開設科目	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講となった授業科目は選択科目であり、今年度、履修を希望する学生はいなかった。次年度に開講することで、カリキュラムには大きな影響はない。授業科目の未開講については、当該科目をシラバスから削除のうえ、新入生ガイダンスにて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{2}{163} = \boxed{1.22} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 うち附属病院 51,789㎡		
	校舎敷地	663,614 628,131 ㎡	0㎡	0㎡	663,614 628,131 ㎡			
	運動場用地	89,165 105,775 ㎡	0㎡	0㎡	89,165 105,775 ㎡			
	小 計	752,779 733,906 ㎡	0㎡	0㎡	752,779 733,906 ㎡			
	そ の 他	2,425,466 2,450,356 2,507,320㎡	0㎡	0㎡	2,425,466 2,450,356 2,507,320㎡			
	合 計	3,178,245 3,184,262 3,241,226㎡	0㎡	0㎡	3,178,245 3,184,262 3,241,226㎡			
(2) 校 舎	専 用	463,980 590,883㎡	0㎡	0㎡	463,980 590,883㎡	大学全体		
	(463,980 590,883㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(463,980 590,883㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	248 235 252室	89 243 232室	1,225 1,687 1,680室	27 25 16室 (補助職員 1人)	10 14室 (補助職員 0人)	大学全体	
	演 習 室							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成31年3月 教員退職のため(元) 令和2年3月 教員退職のため(2)		
	名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻			7 3 7-6 7-7 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	8 (元)(2)(3)
	名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻	147,828 [75,748] 152,845 [79,507] 159,202 [84,246]	4,740 [2,393] 4,737 [2,393] 4,353 [2,360]	22,660 [22,588] 21,486 [21,416] 21,081 [21,009]	357 360 337	52	8	
		(143,328 [74,848]) (150,345 [79,007]) (154,902 [81,007])	(4,740 [2,393]) (4,737 [2,393])	(22,660 [22,588]) (21,486 [21,416]) (20,848 [20,776])	(354) (350) (344)			
		147,828 [75,748] 152,845 [79,507] 159,202 [84,246]	4,740 [2,393] 4,737 [2,393] 4,353 [2,360]	22,660 [22,588] 21,486 [21,416] 21,081 [21,009]	357 360 337			
計	(143,328 [74,848]) (150,345 [79,007]) (154,902 [81,007])	(4,740 [2,393]) (4,737 [2,393])	(22,660 [22,588]) (21,486 [21,416]) (20,848 [20,776])	(354) (350) (344)	(52)	(8)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	24,829 ㎡ 28,681 ㎡	2,031 2,195 2,175 2,173席		3,140,500 3,158,000冊				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	9,236 9,229㎡	弓道場、プール(25m×7コース)、陸上競技場(400mトラック)、テニスコート(11面)、野球場(1面)、相撲道場・ボクシング練習場・ゴルフ練習場・アーチェリー練習場・ライフル射撃場(各1か所)						

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ※国際連携学科等に係る申請大学の状況を記載し、連携外国大学の状況は含めないでください。
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	岐阜大学						学生募集停止学科数	9	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	3	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
<学部>											
教育学部	4	220	—	970	学士(教育学)	1.04	1.04	—	昭和41	岐阜県岐阜市柳戸1番1	定員変更(▲30) 令和2年度学生募集停止
学校教育教員養成課程	4	220	—	970	学士(教育学)	1.04	1.04	—	平成10	同上	
特別支援学校教員養成課程	4	—	—	—	学士(教育学)	—	—	—	平成19	同上	
地域科学部	4	100	3年次10	420	学士(地域科学)	1.05	1.02	—	平成8	岐阜県岐阜市柳戸1番1	地域科学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
地域政策学科	4	50	3年次5	210	学士(地域科学)	—	—	—	平成18	同上	
地域文化学科	4	50	3年次5	210	学士(地域科学)	—	—	—	平成18	同上	
医学部	4・6	190	—	980	学士(医学)	1.00	1.01	—	昭和39	岐阜県岐阜市柳戸1番1	定員変更(25) 令和2年度学生募集停止(3年次編入学)
医学科	6	110	—	660	学士(医学)	0.99	1.01	令和2	昭和39	同上	
看護学科	4	80	—	320	学士(看護学)	1.00	1.00	—	平成12	同上	
工学部	4	510	3年次30	2,100	学士(工学)	1.03	1.01	—	昭和27	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
社会基盤工学科	4	60	3年次10	260	学士(工学)	1.04	1.03	—	平成14	同上	
機械工学科	4	130	3年次10	540	学士(工学)	1.05	1.01	—	平成25	同上	
化学・生命工学科	4	150	3年次2	604	学士(工学)	1.03	1.00	—	平成25	同上	
電気電子・情報工学科	4	170	3年次8	696	学士(工学)	1.02	1.00	—	平成25	同上	
応用生物科学部	4・6	190	3年次10	840	学士(生物科学)	1.05	1.04	—	平成16	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
応用生命科学課程	4	80	3年次5	330	学士(応用生物科学)	1.03	1.00	—	平成23	同上	平成25年度学生募集停止
生産環境科学課程	4	80	3年次5	330	学士(応用生物科学)	1.08	1.06	—	平成16	同上	
共同獣医学科	6	30	—	180	学士(獣医学)	1.04	1.07	—	平成25	同上	
獣医学課程	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	—	—	平成16	同上	
社会システム経営学環	4	30	—	30	学士(経営学)	1.07	1.07	—	令和3	岐阜県岐阜市柳戸1番1	令和3年度新設
大学合計		1,240	3年次50	5,340							
<大学院>											
教育学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成7	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
教職実践開発専攻(専門職学位課程)	2	25	—	50	教職修士(専門職)	1.00	0.92	—	平成20	同上	
心理発達支援専攻(修士課程)	2	10	—	20	修士(教育学)	0.95	1.20	—	平成20	同上	
総合教科教育専攻(修士課程)	2	34	—	68	修士(教育学)	1.16	1.24	—	平成25	同上	
地域科学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成13	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
地域政策専攻(修士課程)	2	12	—	24	修士(地域科学)	0.21	0.25	—	平成13	同上	
地域文化専攻(修士課程)	2	8	—	16	修士(地域科学)	1.50	1.75	—	平成13	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
医学系研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成17	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
医科学専攻											
(博士課程)	4	47	—	188	博士(医学)	0.69	0.62	—	平成14	同上	
再生医科学専攻											
(博士課程)	3	—	—	—	博士(再生医科学)	—	—	—	平成14	同上	平成31年度学生募集停止
看護学専攻											
(修士課程)	2	8	—	16	修士(看護学)	0.94	1.00	—	平成17	同上	
医療者教育学専攻											
(修士課程)	2	6	—	12	修士(医療者教育学)	1.00	1.00	—	令和2	同上	
工学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	昭和42	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
社会基盤工学専攻											
(修士課程)	2	—	—	—	修士(工学)	—	—	—	平成18	同上	平成29年度学生募集停止
生産開発システム工学専攻											
(博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
物質工学専攻											
(博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
電子情報システム工学専攻											
(博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成3	同上	平成31年度学生募集停止
環境エネルギーシステム専攻											
(博士課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—	—	平成11	同上	平成31年度学生募集停止
工学専攻											
(博士課程)	3	23	—	69	博士(工学)	1.05	0.91	—	平成31	同上	
岐阜大学・インド工科大学グワ ハティ校国際連携統合機械工学専攻											
(博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	1.00	1.50	—	平成31	同上	
岐阜大学・マレーシア国民大学 国際連携材料科学工学専攻											
(博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	1.00	1.00	—	平成31	同上	
自然科学技術研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成29	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生命科学・化学専攻											
(修士課程)	2	74	—	148	修士(生命科学)	1.34	1.45	—	平成29	同上	
生物生産環境科学専攻											
(修士課程)	2	42	—	84	修士(応用生物科学)	1.06	1.10	—	平成29	同上	
環境社会基盤工学専攻											
(修士課程)	2	29	—	58	修士(工学)	1.18	1.14	—	平成29	同上	
物質・ものづくり工学専攻											
(修士課程)	2	67	—	134	修士(工学)	1.24	1.18	—	平成29	同上	
知能理工学専攻											
(修士課程)	2	81	—	162	修士(工学)	1.17	1.12	—	平成29	同上	
エネルギー工学専攻											
(修士課程)	2	72	—	144	修士(工学)	1.18	1.28	—	平成29	同上	
岐阜大学・インド工科大学グワ ハティ校国際連携食品科学技術専攻											
(修士課程)	2	10	—	20	修士(食品科学技術)	0.46	0.30	—	平成31	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
共同獣医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成31	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
共同獣医学専攻 (博士課程)	4	6	—	18	博士(獣医学)	0.94	1.16	—	平成31年度	同上	
連合農学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成3	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
生物生産科学専攻 (博士課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.76	0.71	—	平成3	同上	
生物環境科学専攻 (博士課程)	3	5	—	15	博士(農学)	1.00	0.60	—	平成3	同上	
生物資源科学専攻 (博士課程)	3	6	—	18	博士(農学)	1.35	1.88	—	平成3	同上	
岐阜大学・インド工科大学グワ ハティ校国際連携食品科学技術専 攻 (博士課程)	3	2	—	6	博士(学術)	0.75	0.50	—	平成31	同上	
連合獣医学研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成2	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
獣医学専攻 (博士課程)	4	—	—	—	博士(獣医学)	—	—	—	平成2	同上	平成31年度学生募集停止
連合創薬医療情報研究科	—	—	—	—	—	—	—	—	平成19	岐阜県岐阜市柳戸1番1	
創薬科学専攻 (博士課程)	3	3	—	9	博士(工学系創薬科学)	0.89	0.00	—	平成19	同上	
医療情報学専攻 (博士課程)	3	3	—	9	博士(情報学系医療科学)	1.00	0.67	—	平成19	同上	
研究科合計											
修士課程	—	453	—	906	—	—	—	—	—	—	
博士課程	—	106	—	365	—	—	—	—	—	—	
専門職学位課程	—	25	—	50	—	—	—	—	—	—	

大学の名称	名古屋大学						学生募集停止学科数	37	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	6	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
文学部	4	125	3年次10	520	学士(文学)	1.04	1.00		昭和24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
人文学科	4	125	3年次10	520	学士(文学)	1.04	1.00		平成8年度	同上	
教育学部	4	65	3年次10	280	学士(教育学)	1.09	1.13		昭和24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
人間発達科学科	4	65	3年次10	280	学士(教育学)	1.09	1.13		平成9年度	同上	
法学部	4	150	3年次10	620	学士(法学)	1.07	1.02		昭和24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
法律・政治学科	4	150	3年次10	620	学士(法学)	1.07	1.02		平成9年度	同上	
経済学部	4	205	3年次10	840	学士(経済学)	1.04	1.02		昭和24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	経済学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
経済学科	4	140	—	560	学士(経済学)	—	—		昭和24年度	同上	
経営学科	4	65	—	260	学士(経済学)	—	—		昭和24年度	同上	
学部共通	—	—	3年次10	20	学士(経済学)	—	—		—	同上	
情報文化学部	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—		平成5年度	愛知県名古屋千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
自然情報学科	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—		平成5年度	同上	
社会システム情報学科	4	—	—	—	学士(情報文化学)	—	—		平成5年度	同上	
学部共通	—	—	3年次—	—	学士(情報文化学)	—	—		—	同上	
情報学部	4	135	3年次10	560	学士(情報学)	1.03	1.02		平成29年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
自然情報学科	4	38	3年次4	160	学士(情報学)	1.04	1.07		平成29年度	同上	
人間・社会情報学科	4	38	3年次4	160	学士(情報学)	0.97	0.92		平成29年度	同上	
コンピュータ科学科	4	59	3年次2	240	学士(情報学)	1.05	1.06		平成29年度	同上	
理学部	4	270	—	1,080	学士(理学)	1.07	1.03		昭和24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	理学部の定員超過率については、学部単位で入学者を募集しているため学部単位で記入。
数理学科	4	55	—	220	学士(理学)	—	—		平成7年度	同上	
物理学科	4	90	—	360	学士(理学)	—	—		昭和24年度	同上	
化学科	4	50	—	200	学士(理学)	—	—		昭和24年度	同上	
生命理学科	4	50	—	200	学士(理学)	—	—		平成8年度	同上	
地球惑星科学科	4	25	—	100	学士(理学)	—	—		平成4年度	同上	
医学部	4・6	307	3年次5	1,462	学士(医学)	1.02	1.04	令和2年度	昭和24年度	—	
					学士(看護学)						
					学士(保健学)						
					学士(リハビリテーション学)						
医学科	6	107	3年次5	662	学士(医学)	1.01	1.03	令和2年度	昭和24年度	愛知県名古屋昭和区鶴舞町65	
保健学科	4	200	—	800	学士(看護学)	1.03	1.04		平成9年度	愛知県名古屋東区大幸南1-1-20	
					学士(保健学)						
					学士(リハビリテーション学)						
工学部	4	680	—	2,720	学士(工学)	1.02	1.02		昭和24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
化学・生物工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成8年度	同上	平成29年度より学生募集停止
物理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成9年度	同上	平成29年度より学生募集停止
電気電子・情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成7年度	同上	平成29年度より学生募集停止
機械・航空工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成6年度	同上	平成29年度より学生募集停止
環境土木・建築学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—		平成8年度	同上	平成29年度より学生募集停止
化学生命工学科	4	99	—	396	学士(工学)	1.03	1.03		平成29年度	同上	
物理工学科	4	83	—	332	学士(工学)	1.02	1.01		平成29年度	同上	
マテリアル工学科	4	110	—	440	学士(工学)	1.01	1.02		平成29年度	同上	
電気電子情報工学科	4	118	—	472	学士(工学)	1.01	1.00		平成29年度	同上	
機械・航空宇宙工学科	4	150	—	600	学士(工学)	1.01	1.02		平成29年度	同上	
エネルギー理工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.06	1.00		平成29年度	同上	
環境土木・建築学科	4	80	—	320	学士(工学)	1.02	1.05		平成29年度	同上	

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地
農学部	4	170	—	680	学士(農学)	1.07	1.04		昭和26年度	愛知県名古屋千種区不老町1
生物環境科学科	4	35	—	140	学士(農学)	1.05	1.05		平成18年度	同上
資源生物科学科	4	55	—	220	学士(農学)	1.06	1.03		平成18年度	同上
応用生命科学科	4	80	—	320	学士(農学)	1.08	1.05		平成18年度	同上
合 計		2,107	3年次 55 2年次 —	8,762						

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
文学研究科									昭和28年度 平成12年度	愛知県名古屋千種区不老町1 同上	平成29年度より学生募集停止
人文学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学) 博士(歴史学)	—	—				
人文学研究科									平成29年度 平成29年度	愛知県名古屋千種区不老町1 同上	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	104	—	208	修士(文学) 修士(歴史学)	1.03	0.98				
(博士後期課程)	3	61	—	183	修士(学術) 博士(文学) 博士(歴史学) 博士(学術)	0.62	0.60				
教育発達科学研究科									昭和28年度 (平成12年 度名称変 更) 平成12年度	愛知県名古屋千種区不老町1 同上	
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(教育学) 修士(教育)	0.79	0.93				
(博士後期課程)	3	16	—	48	博士(教育学) 博士(教育)	0.82	0.68				
心理発達科学専攻 (博士前期課程)	2	22	—	44	修士(心理学) 修士(臨床心理学)	0.95	0.95		平成12年度	同上	
(博士後期課程)	3	15	—	45	博士(心理学)	0.93	0.73				
法学研究科									昭和28年度 平成16年度	愛知県名古屋千種区不老町1 同上	
総合法政専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(法学) 修士(比較法学) 修士(現代法学)	0.85	0.77				
(博士後期課程)	3	17	—	51	博士(法学) 博士(比較法学) 博士(現代法学)	0.50	0.11				
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	—	150	法務博士 (専門職)	0.73	0.72		平成16年度	同上	
経済学研究科									昭和28年度 平成12年度	愛知県名古屋千種区不老町1 同上	
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	—	60	修士(経済学) 修士(経営管理学)	0.93	0.76				
(博士後期課程)	3	15	—	45	博士(経済学)	0.41	0.26				
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士(経済学)	0.63	0.85		平成12年度	同上	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(経済学)	0.42	0.14				
情報学研究科									平成29年度 平成29年度	愛知県名古屋千種区不老町1 同上	
数理情報学専攻 (博士前期課程)	2	14	—	28	修士(情報学) 修士(学術)	1.17	1.14				
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士(情報学) 博士(学術)	0.50	0.50				
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(情報学) 修士(学術)	1.23	1.16		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(情報学) 博士(学術)	0.70	0.37				
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(情報学) 修士(学術)	0.97	0.94		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士(情報学) 博士(学術)	0.40	0.20				
心理・認知科学専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士(情報学) 修士(学術)	0.83	0.86		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(情報学) 博士(学術)	0.90	0.71				

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(情報学)	1.06	1.06		平成29年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
(博士後期課程)	3	9	—	27	修士(学術) 博士(情報学) 博士(学術)	0.29	0.22				
知能システム学専攻 (博士前期課程)	2	29	—	58	修士(情報学)	1.47	1.75		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	10	—	30	修士(学術) 博士(情報学) 博士(学術)	1.50	2.00				
理学研究科									昭和28年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程)	2	66	—	132	修士(理学)	1.05	1.10		平成7年度	同上	
(博士後期課程)	3	30	—	90	博士(理学)	0.66	0.40				
物質物理学専攻 (博士前期課程)	2	63	—	126	修士(理学)	1.23	1.15		平成7年度	同上	
(博士後期課程)	3	22	—	66	博士(理学)	0.79	0.81				
生命理学専攻 (博士前期課程)	2	42	—	84	修士(理学)	1.05	0.97		平成8年度	同上	
(博士後期課程)	3	18	—	54	博士(理学)	0.40	0.11				
名古屋大学・エディンバラ 大学国際連携理学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士(理学)	0.16	0.00		平成28年度	同上	
医学系研究科									昭和30年度 (平成14年 度名称変 更)	—	
総合医学専攻 (博士課程)	4	151	—	604	博士(医学)	1.09	1.09		平成25年度	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65	
名古屋大学・アデレード大 学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	4	—	16	博士(医学)	0.18	0.00		平成27年度	同上	
名古屋大学・ルンド大学国 際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	4	—	16	博士(医学)	0.12	0.00		平成29年度	同上	
名古屋大学・フライブルク 大学国際連携総合医学専攻 (博士課程)	4	2	—	8	博士(医学)	0.00	0.00		平成30年度	同上	
医科学専攻 (修士課程)	2	20	—	40	修士(医科学)	0.77	0.75		平成13年度	同上	
医療行政コース 総合保健学専攻 (博士前期課程)	1	10	—	10	修士(医療行政学)	0.90	0.00		令和2年度	愛知県名古屋市東区大幸南1-1-20	
(博士後期課程)	2	70	—	140	修士(看護学) 修士(医療技術学)	0.87	0.82				
(博士後期課程)	3	20	—	40	修士(リハビリテーション療法学) 博士(看護学) 博士(医療技術学)	0.87	0.80				
看護学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(看護学)	—	—		平成14年度	同上	令和2年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(看護学)	—	—				
医療技術学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(医療技術学)	—	—		平成14年度	同上	令和2年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(医療技術学)	—	—				
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(リハビリテーション療法学)	—	—		平成14年度	同上	令和2年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(リハビリテーション療法学)	—	—				
工学研究科									昭和28年度	愛知県名古屋市千種区不老町1	
化学・生物工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
マテリアル理工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
機械理工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
社会基盤工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
結晶材料工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		昭和52年度 (平成16年 度再編)	愛知県名古屋千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
マイクロ・ナノシステム工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		平成16年度	同上	平成29年度より学生募集停止
計算理工学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(工学)	—	—		平成9年度 (平成16年 度再編)	同上	平成29年度より学生募集停止
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.02	0.97		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.95	0.62		平成29年度	同上	
応用物質化学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	0.98	1.05		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.58	0.50		平成29年度	同上	
生命分子工学専攻 (博士前期課程)	2	28	—	56	修士(工学)	0.99	1.03		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士(工学)	0.71	0.66		平成29年度	同上	
応用物理学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士(工学)	1.11	1.12		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.47	0.44		平成29年度	同上	
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	39	—	78	修士(工学)	0.92	0.97		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.33	0.44		平成29年度	同上	
材料デザイン工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	0.99	0.91		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.16	0.37		平成29年度	同上	
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程)	2	35	—	70	修士(工学)	1.15	1.08		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	1.14	1.33		平成29年度	同上	
化学システム工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.23	1.14		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	1.24	1.37		平成29年度	同上	
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	34	—	68	修士(工学)	1.36	1.35		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.80	0.66		平成29年度	同上	
電子工学専攻 (博士前期課程)	2	47	—	94	修士(工学)	1.25	1.23		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	13	—	39	博士(工学)	0.96	0.76		平成29年度	同上	
情報・通信工学専攻 (博士前期課程)	2	33	—	66	修士(工学)	1.21	1.33		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.70	0.75		平成29年度	同上	
機械システム工学専攻 (博士前期課程)	2	66	—	132	修士(工学)	1.34	1.31		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	14	—	42	博士(工学)	0.52	0.57		平成29年度	同上	
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(工学)	1.33	1.36		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.74	0.25		平成29年度	同上	
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	38	—	76	修士(工学)	1.43	1.36		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	8	—	24	博士(工学)	0.87	0.87		平成29年度	同上	
エネルギー理工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(工学)	1.11	1.22		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	5	—	15	博士(工学)	0.60	1.00		平成29年度	同上	
総合エネルギー工学専攻 (博士前期課程)	2	18	—	36	修士(工学)	1.10	0.94		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	4	—	12	博士(工学)	0.58	0.25		平成29年度	同上	
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	36	—	72	修士(工学)	0.98	0.91		平成29年度	同上	
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(工学)	0.81	0.33		平成29年度	同上	
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変 更)	愛知県名古屋千種区不老町1	
生物圏資源学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(農学)	—	—		平成11年度	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(農学)	—	—		平成9年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生物機構・機能科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(農学)	—	—		平成16年度	同上	平成30年度より学生募集停止
生命技術科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(農学)	—	—				

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
森林・環境資源科学専攻									平成30年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(農学)	1.16	1.11				
(博士後期課程)	3	6	—	18	博士(農学)	0.99	1.00				
植物生産科学専攻									平成30年度	同上	
(博士前期課程)	2	30	—	60	修士(農学)	1.23	1.26				
(博士後期課程)	3	9	—	27	博士(農学)	1.14	0.77				
動物科学専攻									平成30年度	同上	
(博士前期課程)	2	28	—	56	修士(農学)	1.03	1.07				
(博士後期課程)	3	7	—	21	博士(農学)	0.75	0.42				
応用生命科学専攻									平成30年度	同上	
(博士前期課程)	2	66	—	132	修士(農学)	1.08	1.09				
(博士後期課程)	3	16	—	48	博士(農学)	0.47	0.43				
名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻									平成30年度	同上	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(農学)	0.66	0.00				
名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学									平成31年度	同上	
(博士後期課程)	3	2	—	6	博士(農学)	0.50	0.00				
国際開発研究科									平成3年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
国際開発専攻									平成3年度	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(国際開発学)	—	—				
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(学術)	—	—				
					博士(国際開発学)	—	—				
					博士(学術)	—	—				
国際協力専攻									平成4年度	同上	平成30年度より学生募集停止
(博士前期課程)	2	—	—	—	修士(国際開発学)	—	—				
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(学術)	—	—				
					博士(国際開発学)	—	—				
					博士(学術)	—	—				
国際コミュニケーション専攻									平成5年度	同上	平成29年度より学生募集停止
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(学術)	—	—				
国際開発協力専攻									平成30年度	同上	
(博士前期課程)	2	44	—	88	修士(国際開発学)	0.93	0.90				
(博士後期課程)	3	22	—	66	修士(学術)	0.71	0.50				
					博士(国際開発学)						
					博士(学術)						
多元数理科学研究科									平成7年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
多元数理科学専攻									平成7年度	同上	
(博士前期課程)	2	47	—	94	修士(数理学)	1.07	1.10				
(博士後期課程)	3	30	—	90	博士(数理学)	0.55	0.50				
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古屋千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
日本語文化専攻									平成10年度	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—				
					博士(学術)	—	—				
国際多元文化専攻									平成10年度	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	博士(文学)	—	—				
					博士(学術)	—	—				
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
地球環境科学専攻									平成13年度	同上	
(博士前期課程)	2	53	—	106	修士(環境学)	0.84	0.77				
(博士後期課程)	3	24	—	72	修士(理学)	0.39	0.41				
					博士(環境学)						
					博士(理学)						
都市環境学専攻									平成13年度	同上	
(博士前期課程)	2	47	—	94	修士(環境学)	1.25	1.19				
(博士後期課程)	3	21	—	63	修士(工学)	0.37	0.23				
					修士(建築学)						
					博士(環境学)						
					博士(工学)						
					博士(建築学)						
社会環境学専攻									平成13年度	同上	
(博士前期課程)	2	27	—	54	修士(環境学)	0.81	0.66				
(博士後期課程)	3	13	—	39	修士(社会学)	0.50	0.30				
					修士(社会学)						
					修士(地理学)						
					修士(法学)						
					修士(経済学)						
					博士(環境学)						
					博士(社会学)						
					博士(地理学)						
					博士(法学)						
					博士(経済学)						

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍	倍				
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古屋千種区不老町1	平成29年度より学生募集停止
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	—	修士(情報科学)	—	—		平成15年度	同上	
(博士後期課程)	3	—	—	—	修士(工学) 修士(学術) 博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—				
メディア科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	平成15年度	同上		
複雑系科学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	平成15年度	同上		
社会システム情報学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	—	博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—	平成15年度	同上		
創薬科学研究科									平成24年度	愛知県名古屋千種区不老町1	
基盤創薬学専攻 (博士前期課程)	2	32	—	64	修士(創薬科学)	1.10	1.09		平成24年度	同上	
(博士後期課程)	3	10	—	30	博士(創薬科学)	1.00	1.10		平成26年度		
合計											
博士前期課程		1,626	—	3,252							
博士後期課程		571	—	1,710							
博士課程		161	—	644							
修士課程		30	—	50							
専門職学位課程		50	—	150							

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

(1) ① 担当教員表
 <名古屋大学>

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	門松健治 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	門松健治 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	門松健治 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	門松健治 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	門松健治 <平成30年10月> 博士(医学)
		分子生物学セミナー 分子生物学実験研究 (研究指導)			分子生物学セミナー 分子生物学実験研究 (研究指導)			分子生物学セミナー 分子生物学実験研究 (研究指導)			分子生物学セミナー 分子生物学実験研究 (研究指導)			分子生物学セミナー 分子生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	荒川宜親 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	荒川宜親 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	荒川宜親 <平成30年10月> 医学博士						
		分子病原細菌学セ ミナー 分子病原細菌学実験 研究 (研究指導)			分子病原細菌学セ ミナー 分子病原細菌学実験 研究 (研究指導)			分子病原細菌学セ ミナー 分子病原細菌学実験 研究 (研究指導)				専	教授	柴山恵吾 <令和3年4月> 博士(医学)
														分子病原細菌学セ ミナー 分子病原細菌学実験 研究 (研究指導)
専	教授	西川博嘉 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	西川博嘉 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	西川博嘉 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	西川博嘉 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	西川博嘉 <平成30年10月> 博士(医学)
		分子細胞免疫学セ ミナー 分子細胞免疫学実験 研究 (研究指導)			分子細胞免疫学セ ミナー 分子細胞免疫学実験 研究 (研究指導)			分子細胞免疫学セ ミナー 分子細胞免疫学実験 研究 (研究指導)			分子細胞免疫学セ ミナー 分子細胞免疫学実験 研究 (研究指導)			分子細胞免疫学セ ミナー 分子細胞免疫学実験 研究 (研究指導)
専	教授	木村宏 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	木村宏 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	木村宏 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	木村宏 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	木村宏 <平成30年10月> 博士(医学)
		ウイルス学セ ミナー ウイルス学実験研究 (研究指導)			ウイルス学セ ミナー ウイルス学実験研究 (研究指導)			ウイルス学セ ミナー ウイルス学実験研究 (研究指導)			ウイルス学セ ミナー ウイルス学実験研究 (研究指導)			ウイルス学セ ミナー ウイルス学実験研究 (研究指導)
専	教授	岡島徹也 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	岡島徹也 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	岡島徹也 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	岡島徹也 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	岡島徹也 <平成30年10月> 博士(医学)
		分子細胞化学セ ミナー 分子細胞化学実験 研究 (研究指導)			分子細胞化学セ ミナー 分子細胞化学実験 研究 (研究指導)			分子細胞化学セ ミナー 分子細胞化学実験 研究 (研究指導)			分子細胞化学セ ミナー 分子細胞化学実験 研究 (研究指導)			分子細胞化学セ ミナー 分子細胞化学実験 研究 (研究指導)
専	教授	大野 欽司 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	大野 欽司 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	大野 欽司 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	大野 欽司 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	大野 欽司 <平成30年10月> 博士(医学)
		神経遺伝情報学セ ミナー 神経遺伝情報学実験 研究 (研究指導)			神経遺伝情報学セ ミナー 神経遺伝情報学実験 研究 (研究指導)			神経遺伝情報学セ ミナー 神経遺伝情報学実験 研究 (研究指導)			神経遺伝情報学セ ミナー 神経遺伝情報学実験 研究 (研究指導)			神経遺伝情報学セ ミナー 神経遺伝情報学実験 研究 (研究指導)
専	教授	中村 和弘 <平成30年10月> 博士(薬学)	専	教授	中村 和弘 <平成30年10月> 博士(薬学)	専	教授	中村 和弘 <平成30年10月> 博士(薬学)	専	教授	中村 和弘 <平成30年10月> 博士(薬学)	専	教授	中村 和弘 <平成30年10月> 博士(薬学)
		統合生理学セ ミナー 統合生理学実験研究 (研究指導)			統合生理学セ ミナー 統合生理学実験研究 (研究指導)			統合生理学セ ミナー 統合生理学実験研究 (研究指導)			統合生理学セ ミナー 統合生理学実験研究 (研究指導)			統合生理学セ ミナー 統合生理学実験研究 (研究指導)

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	久場博司 <平成30年10月> 博士(医学)	細胞生理学セミナー 細胞生理学実験研究 (研究指導)
専	教授	貝淵弘三 <平成30年10月> 医学博士	神経情報薬理学セミ ナー 神経情報薬理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	高橋隆 <平成30年10月> 医学博士	分子腫瘍学セミナー 分子腫瘍学実験研究 (研究指導)
専	教授	竹本(木村) さやか <平成30年10月> 博士(医学)	分子神経科学セミ ナー 分子神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	菅波孝祥 <平成30年10月> 博士(医学)	免疫代謝学セミナー 免疫代謝学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中章弘 <平成30年10月> 博士(医学)	神経性調節学セミ ナー 神経性調節学実験研 究 (研究指導)
専	教授	萩朋男 <平成30年10月> 博士(理学)	人類遺伝・分子遺伝 学セミナー 人類遺伝・分子遺伝 学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中宏二 <平成30年10月> 博士(医学)	病態神経科学セミ ナー 病態神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	藤本豊士 <平成30年10月> 医学博士	国際連携最先端医学 特論※ 分子細胞学セミナー 分子細胞学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	久場博司 <平成30年10月> 博士(医学)	細胞生理学セミナー 細胞生理学実験研究 (研究指導)
専	教授	貝淵弘三 <平成30年10月> 医学博士	神経情報薬理学セミ ナー 神経情報薬理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	竹本(木村) さやか <平成30年10月> 博士(医学)	分子神経科学セミ ナー 分子神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	菅波孝祥 <平成30年10月> 博士(医学)	免疫代謝学セミナー 免疫代謝学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中章弘 <平成30年10月> 博士(医学)	神経性調節学セミ ナー 神経性調節学実験研 究 (研究指導)
専	教授	萩朋男 <平成30年10月> 博士(理学)	人類遺伝・分子遺伝 学セミナー 人類遺伝・分子遺伝 学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中宏二 <平成30年10月> 博士(医学)	病態神経科学セミ ナー 病態神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	藤本豊士 <平成30年10月> 医学博士	国際連携最先端医学 特論※ 分子細胞学セミナー 分子細胞学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	久場博司 <平成30年10月> 博士(医学)	細胞生理学セミナー 細胞生理学実験研究 (研究指導)
専	教授	貝淵弘三 <平成30年10月> 医学博士	神経情報薬理学セミ ナー 神経情報薬理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	竹本(木村) さやか <平成30年10月> 博士(医学)	分子神経科学セミ ナー 分子神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	菅波孝祥 <平成30年10月> 博士(医学)	免疫代謝学セミナー 免疫代謝学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中章弘 <平成30年10月> 博士(医学)	神経性調節学セミ ナー 神経性調節学実験研 究 (研究指導)
専	教授	萩朋男 <平成30年10月> 博士(理学)	人類遺伝・分子遺伝 学セミナー 人類遺伝・分子遺伝 学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中宏二 <平成30年10月> 博士(医学)	病態神経科学セミ ナー 病態神経科学実験研 究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	久場博司 <平成30年10月> 博士(医学)	細胞生理学セミナー 細胞生理学実験研究 (研究指導)
専	教授	貝淵弘三 <平成30年10月> 医学博士	神経情報薬理学セミ ナー 神経情報薬理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	鈴木洋 <令和2年5月> 博士(医学)	分子腫瘍学セミナー 分子腫瘍学実験研究 (研究指導)
専	教授	竹本(木村) さやか <平成30年10月> 博士(医学)	分子神経科学セミ ナー 分子神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	菅波孝祥 <平成30年10月> 博士(医学)	免疫代謝学セミナー 免疫代謝学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中章弘 <平成30年10月> 博士(医学)	神経性調節学セミ ナー 神経性調節学実験研 究 (研究指導)
専	教授	萩朋男 <平成30年10月> 博士(理学)	人類遺伝・分子遺伝 学セミナー 人類遺伝・分子遺伝 学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中宏二 <平成30年10月> 博士(医学)	病態神経科学セミ ナー 病態神経科学実験研 究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	久場博司 <平成30年10月> 博士(医学)	細胞生理学セミナー 細胞生理学実験研究 (研究指導)
専	教授	鈴木洋 <令和2年5月> 博士(医学)	分子腫瘍学セミナー 分子腫瘍学実験研究 (研究指導)
専	教授	竹本(木村) さやか <平成30年10月> 博士(医学)	分子神経科学セミ ナー 分子神経科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	菅波孝祥 <平成30年10月> 博士(医学)	免疫代謝学セミナー 免疫代謝学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中章弘 <平成30年10月> 博士(医学)	神経性調節学セミ ナー 神経性調節学実験研 究 (研究指導)
専	教授	萩朋男 <平成30年10月> 博士(理学)	人類遺伝・分子遺伝 学セミナー 人類遺伝・分子遺伝 学実験研究 (研究指導)
専	教授	山中宏二 <平成30年10月> 博士(医学)	病態神経科学セミ ナー 病態神経科学実験研 究 (研究指導)

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮田卓樹 <平成30年10月> 博士(医学) 細胞生物学セミナー 細胞生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	木山博資 <平成30年10月> 医学博士 神経再生学セミナー 神経再生学実験研究 (研究指導)
専	教授	豊國伸哉 <平成30年10月> 博士(医学) 生体反応病理学セミ ナー 生体反応病理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	石井晃 <平成30年10月> 医学博士 法医・生命倫理学セ ミナー 法医・生命倫理学実 験研究 (研究指導)
専	教授	加藤昌志 <平30年10月> 博士(医学) 環境労働衛生学セミ ナー 環境労働衛生学実験 研究 (研究指導)
専	教授	若井建志 <平成30年10月> 博士(医学) 予防医学セミナー 予防医学実験研究 (研究指導)
専	教授	青山温子 <平成30年10月> 医学博士 国際保健医療学・公 衆衛生学セミナー 国際保健医療学・公 衆衛生学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	宮田卓樹 <平成30年10月> 博士(医学) 細胞生物学セミナー 細胞生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	木山博資 <平成30年10月> 医学博士 神経再生学セミナー 神経再生学実験研究 (研究指導)
専	教授	豊國伸哉 <平成30年10月> 博士(医学) 生体反応病理学セミ ナー 生体反応病理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	石井晃 <平成30年10月> 医学博士 法医・生命倫理学セ ミナー 法医・生命倫理学実 験研究 (研究指導)
専	教授	加藤昌志 <平30年10月> 博士(医学) 環境労働衛生学セミ ナー 環境労働衛生学実験 研究 (研究指導)
専	教授	若井建志 <平成30年10月> 博士(医学) 予防医学セミナー 予防医学実験研究 (研究指導)
専	教授	青山温子 <平成30年10月> 医学博士 国際保健医療学・公 衆衛生学セミナー 国際保健医療学・公 衆衛生学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和氣弘明 <令和元年11月> 博士(医学) 分子細胞学セミナー 分子細胞学実験研究 (研究指導)
専	教授	宮田卓樹 <平成30年10月> 博士(医学) 細胞生物学セミナー 細胞生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	木山博資 <平成30年10月> 医学博士 ※国際連携最先端医 学特論 神経再生学セミナー 神経再生学実験研究 (研究指導)
専	教授	豊國伸哉 <平成30年10月> 博士(医学) 生体反応病理学セミ ナー 生体反応病理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	石井晃 <平成30年10月> 医学博士 法医・生命倫理学セ ミナー 法医・生命倫理学実 験研究 (研究指導)
専	教授	加藤昌志 <平30年10月> 博士(医学) 環境労働衛生学セミ ナー 環境労働衛生学実験 研究 (研究指導)
専	教授	若井建志 <平成30年10月> 博士(医学) 予防医学セミナー 予防医学実験研究 (研究指導)
専	准教授	平川仁尚 <平成31年4月> 博士(医学) 国際保健医療学・公 衆衛生学セミナー 国際保健医療学・公 衆衛生学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和氣弘明 <令和元年11月> 博士(医学) 分子細胞学セミナー 分子細胞学実験研究 (研究指導)
専	教授	宮田卓樹 <平成30年10月> 博士(医学) 細胞生物学セミナー 細胞生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	木山博資 <平成30年10月> 医学博士 ※国際連携最先端医 学特論 神経再生学セミナー 神経再生学実験研究 (研究指導)
専	教授	豊國伸哉 <平成30年10月> 博士(医学) 生体反応病理学セミ ナー 生体反応病理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	石井晃 <平成30年10月> 医学博士 法医・生命倫理学セ ミナー 法医・生命倫理学実 験研究 (研究指導)
専	教授	加藤昌志 <平30年10月> 博士(医学) 環境労働衛生学セミ ナー 環境労働衛生学実験 研究 (研究指導)
専	教授	若井建志 <平成30年10月> 博士(医学) 予防医学セミナー 予防医学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和氣弘明 <令和元年11月> 博士(医学) 分子細胞学セミナー 分子細胞学実験研究 (研究指導)
専	教授	宮田卓樹 <平成30年10月> 博士(医学) 細胞生物学セミナー 細胞生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	木山博資 <平成30年10月> 医学博士 ※国際連携最先端医 学特論 神経再生学セミナー 神経再生学実験研究 (研究指導)
専	教授	豊國伸哉 <平成30年10月> 博士(医学) 生体反応病理学セミ ナー 生体反応病理学実験 研究 (研究指導)
専	教授	石井晃 <平成30年10月> 医学博士 法医・生命倫理学セ ミナー 法医・生命倫理学実 験研究 (研究指導)
専	教授	加藤昌志 <平30年10月> 博士(医学) 環境労働衛生学セミ ナー 環境労働衛生学実験 研究 (研究指導)
専	教授	若井建志 <平成30年10月> 博士(医学) 予防医学セミナー 予防医学実験研究 (研究指導)

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	濱嶋信之 <平成30年10月> 博士(医学) 医療行政学セミナー 医療行政学実験研究 (研究指導)
専	教授	石黒洋 <平成30年10月> 博士(医学) 健康栄養医学セミ ナー 健康栄養医学実験研究 (研究指導)
専	教授	小池晃彦 <平成30年10月> 医学博士 健康スポーツ医学セ ミナー 健康スポーツ医学実 験研究 (研究指導)
専	教授	小川豊昭 <平成30年10月> 医学博士 精神病理学・精神療 法学セミナー 精神病理学・精神療 法学実験研究 (研究指導)
専	教授	石田浩司 <平成30年10月> 博士(医学) 健康運動科学セミ ナー 健康運動科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	近藤豊 <平成30年10月> 博士(医学) 腫瘍生物学セミナー 腫瘍生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	清井仁 <平成30年10月> 博士(医学) 血液・腫瘍内科学セ ミナー 血液・腫瘍内科学実 験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	濱嶋信之 <平成30年10月> 博士(医学) 医療行政学セミナー 医療行政学実験研究 (研究指導)
専	教授	石黒洋 <平成30年10月> 博士(医学) 健康栄養医学セミ ナー 健康栄養医学実験研究 (研究指導)
専	教授	小池晃彦 <平成30年10月> 医学博士 健康スポーツ医学セ ミナー 健康スポーツ医学実 験研究 (研究指導)
専	教授	小川豊昭 <平成30年10月> 医学博士 精神病理学・精神療 法学セミナー 精神病理学・精神療 法学実験研究 (研究指導)
専	教授	石田浩司 <平成30年10月> 博士(医学) 健康運動科学セミ ナー 健康運動科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	近藤豊 <平成30年10月> 博士(医学) 腫瘍生物学セミナー 腫瘍生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	清井仁 <平成30年10月> 博士(医学) 血液・腫瘍内科学セ ミナー 血液・腫瘍内科学実 験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	濱嶋信之 <平成30年10月> 博士(医学) 医療行政学セミナー 医療行政学実験研究 (研究指導)
専	教授	石黒洋 <平成30年10月> 博士(医学) 健康栄養医学セミ ナー 健康栄養医学実験研究 (研究指導)
専	教授	小池晃彦 <平成30年10月> 医学博士 健康スポーツ医学セ ミナー 健康スポーツ医学実 験研究 (研究指導)
専	教授	石田浩司 <平成30年10月> 博士(医学) 健康運動科学セミ ナー 健康運動科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	近藤豊 <平成30年10月> 博士(医学) 腫瘍生物学セミナー 腫瘍生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	清井仁 <平成30年10月> 博士(医学) 血液・腫瘍内科学セ ミナー 血液・腫瘍内科学実 験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	八谷寛 <令和2年10月> 博士(医学) 国際保健医療学・公 衆衛生学セミナー 国際保健医療学・公 衆衛生学実験研究 (研究指導)
専	教授	濱嶋信之 <平成30年10月> 博士(医学) 医療行政学セミナー 医療行政学実験研究 (研究指導)
専	教授	石黒洋 <平成30年10月> 博士(医学) 健康栄養医学セミ ナー 健康栄養医学実験研究 (研究指導)
専	教授	小池晃彦 <平成30年10月> 医学博士 健康スポーツ医学セ ミナー 健康スポーツ医学実 験研究 (研究指導)
専	教授	石田浩司 <平成30年10月> 博士(医学) 健康運動科学セミ ナー 健康運動科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	近藤豊 <平成30年10月> 博士(医学) 腫瘍生物学セミナー 腫瘍生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	清井仁 <平成30年10月> 博士(医学) 血液・腫瘍内科学セ ミナー 血液・腫瘍内科学実 験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	八谷寛 <令和2年10月> 博士(医学) 国際保健医療学・公 衆衛生学セミナー 国際保健医療学・公 衆衛生学実験研究 (研究指導)
専	准教授	山本英子 <令和3年4月> 博士(医学) 医療行政学セミナー 医療行政学実験研究 (研究指導)
専	教授	石黒洋 <平成30年10月> 博士(医学) 健康栄養医学セミ ナー 健康栄養医学実験研究 (研究指導)
専	教授	小池晃彦 <平成30年10月> 医学博士 健康スポーツ医学セ ミナー 健康スポーツ医学実 験研究 (研究指導)
専	教授	石田浩司 <平成30年10月> 博士(医学) 健康運動科学セミ ナー 健康運動科学実験研 究 (研究指導)
専	教授	近藤豊 <平成30年10月> 博士(医学) 腫瘍生物学セミナー 腫瘍生物学実験研究 (研究指導)
専	教授	清井仁 <平成30年10月> 博士(医学) 血液・腫瘍内科学セ ミナー 血液・腫瘍内科学実 験研究 (研究指導)

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	室原豊昭 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	室原豊昭 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	室原豊昭 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	室原豊昭 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	室原豊昭 <平成30年10月> 博士(医学)
		循環器内科学セミナー 循環器内科学実験研究 (研究指導)			循環器内科学セミナー 循環器内科学実験研究 (研究指導)			循環器内科学セミナー 循環器内科学実験研究 (研究指導)			循環器内科学セミナー 循環器内科学実験研究 (研究指導)			循環器内科学セミナー 循環器内科学実験研究 (研究指導)
専	教授	長谷川好規 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	長谷川好規 <平成30年10月> 医学博士									
		呼吸器内科学セミナー 呼吸器内科学実験研究 (研究指導)			呼吸器内科学セミナー 呼吸器内科学実験研究 (研究指導)									
						専	准教授	橋本直純 <令和元年5月> 博士(医学)	専	准教授	橋本直純 <令和元年5月> 博士(医学)	専	准教授	橋本直純 <令和元年5月> 博士(医学)
								呼吸器内科学セミナー 呼吸器内科学実験研究 (研究指導)			呼吸器内科学セミナー 呼吸器内科学実験研究 (研究指導)			呼吸器内科学セミナー 呼吸器内科学実験研究 (研究指導)
専	教授	有馬寛 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	有馬寛 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	有馬寛 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	有馬寛 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	有馬寛 <平成30年10月> 博士(医学)
		糖尿病・内分泌内科学 セミナー 糖尿病・内分泌内科学 実験研究 (研究指導)			糖尿病・内分泌内科学 セミナー 糖尿病・内分泌内科学 実験研究 (研究指導)			糖尿病・内分泌内科学 セミナー 糖尿病・内分泌内科学 実験研究 (研究指導)			糖尿病・内分泌内科学 セミナー 糖尿病・内分泌内科学 実験研究 (研究指導)			糖尿病・内分泌内科学 セミナー 糖尿病・内分泌内科学 実験研究 (研究指導)
専	教授	丸山彰一 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	丸山彰一 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	丸山彰一 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	丸山彰一 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	丸山彰一 <平成30年10月> 博士(医学)
		腎臓内科学セミナー 腎臓内科学実験研究 (研究指導)			腎臓内科学セミナー 腎臓内科学実験研究 (研究指導)			腎臓内科学セミナー 腎臓内科学実験研究 (研究指導)			腎臓内科学セミナー 腎臓内科学実験研究 (研究指導)			腎臓内科学セミナー 腎臓内科学実験研究 (研究指導)
専	教授	長縄慎二 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	長縄慎二 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	長縄慎二 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	長縄慎二 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	長縄慎二 <平成30年10月> 博士(医学)
		量子医学セミナー 量子医学実験研究 (研究指導)			量子医学セミナー 量子医学実験研究 (研究指導)			量子医学セミナー 量子医学実験研究 (研究指導)			量子医学セミナー 量子医学実験研究 (研究指導)			量子医学セミナー 量子医学実験研究 (研究指導)
専	教授	中村栄男 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	中村栄男 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	中村栄男 <平成30年10月> 医学博士						
		臓器病態診断学セミナー 臓器病態診断学実験 研究 (研究指導)			臓器病態診断学セミナー 臓器病態診断学実験 研究 (研究指導)			臓器病態診断学セミナー 臓器病態診断学実験 研究 (研究指導)						
専	教授	勝野雅央 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	勝野雅央 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	勝野雅央 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	勝野雅央 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	勝野雅央 <平成30年10月> 博士(医学)
		神経内科学セミナー 神経内科学実験研究 (研究指導)			神経内科学セミナー 神経内科学実験研究 (研究指導)			神経内科学セミナー 神経内科学実験研究 (研究指導)			神経内科学セミナー 神経内科学実験研究 (研究指導)			神経内科学セミナー 神経内科学実験研究 (研究指導)
専	教授	尾崎紀夫 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	尾崎紀夫 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	尾崎紀夫 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	尾崎紀夫 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	尾崎紀夫 <平成30年10月> 医学博士
		精神医学セミナー 精神医学実験研究 (研究指導)			精神医学セミナー 精神医学実験研究 (研究指導)			精神医学セミナー 精神医学実験研究 (研究指導)			精神医学セミナー 精神医学実験研究 (研究指導)			精神医学セミナー 精神医学実験研究 (研究指導)
専	教授	若林俊彦 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	若林俊彦 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	若林俊彦 <平成30年10月> 医学博士						
		脳神経外科学セミナー 脳神経外科学実験研究 (研究指導)			脳神経外科学セミナー 脳神経外科学実験研究 (研究指導)			脳神経外科学セミナー 脳神経外科学実験研究 (研究指導)						

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	寺崎浩子 <平成30年10月> 医学博士 眼科学セミナー 眼科学実験研究 (研究指導)
専	教授	曾根三千彦 <平成30年10月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学セミ ナー 耳鼻咽喉科学実験研究 (研究指導)
専	教授	日比英晴 <平成30年10月> 歯学博士 顎顔面外科学セミ ナー 顎顔面外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	柳野正人 <平成30年10月> 医学博士 腫瘍外科学セミナー 腫瘍外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	古森公浩 <平成30年10月> 医学博士 血管外科学セミナー 血管外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	小寺泰弘 <平成30年10月> 博士(医学) 消化器外科学セミ ナー 消化器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	碓氷章彦 <平成30年10月> 医学博士 心臓外科学セミナー 心臓外科学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	寺崎浩子 <平成30年10月> 医学博士 眼科学セミナー 眼科学実験研究 (研究指導)
専	教授	曾根三千彦 <平成30年10月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学セミ ナー 耳鼻咽喉科学実験研究 (研究指導)
専	教授	日比英晴 <平成30年10月> 歯学博士 顎顔面外科学セミ ナー 顎顔面外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	柳野正人 <平成30年10月> 医学博士 腫瘍外科学セミナー 腫瘍外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	古森公浩 <平成30年10月> 医学博士 血管外科学セミナー 血管外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	小寺泰弘 <平成30年10月> 博士(医学) 消化器外科学セミ ナー 消化器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	碓氷章彦 <平成30年10月> 医学博士 心臓外科学セミナー 心臓外科学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	寺崎浩子 <平成30年10月> 医学博士 眼科学セミナー 眼科学実験研究 (研究指導)
専	教授	曾根三千彦 <平成30年10月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学セミ ナー 耳鼻咽喉科学実験研究 (研究指導)
専	教授	日比英晴 <平成30年10月> 歯学博士 顎顔面外科学セミ ナー 顎顔面外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	柳野正人 <平成30年10月> 医学博士 腫瘍外科学セミナー 腫瘍外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	古森公浩 <平成30年10月> 医学博士 血管外科学セミナー 血管外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	小寺泰弘 <平成30年10月> 博士(医学) 消化器外科学セミ ナー 消化器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	碓氷章彦 <平成30年10月> 医学博士 心臓外科学セミナー 心臓外科学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	齋藤竜太 <令和2年12月> 博士(医学) 脳神経外科学セミ ナー 脳神経外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	西口康二 <令和2年10月> 博士(医学) 眼科学セミナー 眼科学実験研究 (研究指導)
専	教授	曾根三千彦 <平成30年10月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学セミ ナー 耳鼻咽喉科学実験研究 (研究指導)
専	教授	日比英晴 <平成30年10月> 歯学博士 顎顔面外科学セミ ナー 顎顔面外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	江畑智希 <令和2年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学セミナー 腫瘍外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	古森公浩 <平成30年10月> 医学博士 血管外科学セミナー 血管外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	小寺泰弘 <平成30年10月> 博士(医学) 消化器外科学セミ ナー 消化器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	碓氷章彦 <平成30年10月> 医学博士 心臓外科学セミナー 心臓外科学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	齋藤竜太 <令和2年12月> 博士(医学) 脳神経外科学セミ ナー 脳神経外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	西口康二 <令和2年10月> 博士(医学) 眼科学セミナー 眼科学実験研究 (研究指導)
専	教授	曾根三千彦 <平成30年10月> 博士(医学) 耳鼻咽喉科学セミ ナー 耳鼻咽喉科学実験研究 (研究指導)
専	教授	日比英晴 <平成30年10月> 歯学博士 顎顔面外科学セミ ナー 顎顔面外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	江畑智希 <令和2年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学セミナー 腫瘍外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	古森公浩 <平成30年10月> 医学博士 血管外科学セミナー 血管外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	小寺泰弘 <平成30年10月> 博士(医学) 消化器外科学セミ ナー 消化器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	碓氷章彦 <平成30年10月> 医学博士 心臓外科学セミナー 心臓外科学実験研究 (研究指導)

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	横井香平 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	横井香平 <平成30年10月> 博士(医学)									
		呼吸器外科学セミナー 呼吸器外科学実験研究 (研究指導)			呼吸器外科学セミナー 呼吸器外科学実験研究 (研究指導)									
						専	教授	芳川豊史 <令和元年9月> 博士(医学)	専	教授	芳川豊史 <令和元年9月> 博士(医学)	専	教授	芳川豊史 <令和元年9月> 博士(医学)
								呼吸器外科学セミナー 呼吸器外科学実験研究 (研究指導)			呼吸器外科学セミナー 呼吸器外科学実験研究 (研究指導)			呼吸器外科学セミナー 呼吸器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	内田広夫 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	内田広夫 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	内田広夫 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	内田広夫 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	内田広夫 <平成30年10月> 博士(医学)
		小児外科学セミナー 小児外科学実験研究 (研究指導)			小児外科学セミナー 小児外科学実験研究 (研究指導)			小児外科学セミナー 小児外科学実験研究 (研究指導)			小児外科学セミナー 小児外科学実験研究 (研究指導)			小児外科学セミナー 小児外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	後藤百万 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	後藤百万 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	後藤百万 <平成30年10月> 医学博士						
		泌尿器科学セミナー 泌尿器科学実験研究 (研究指導)			泌尿器科学セミナー 泌尿器科学実験研究 (研究指導)			泌尿器科学セミナー 泌尿器科学実験研究 (研究指導)						
									専	准教授	加藤真史 <令和2年4月> 博士(医学)	専	准教授	加藤真史 <令和2年4月> 博士(医学)
											泌尿器科学セミナー 泌尿器科学実験研究 (研究指導)			泌尿器科学セミナー 泌尿器科学実験研究 (研究指導)
専	教授	石黒直樹 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	石黒直樹 <平成30年10月> 医学博士	専	教授	石黒直樹 <平成30年10月> 医学博士						
		整形外科学セミナー 整形外科学実験研究 (研究指導)			整形外科学セミナー 整形外科学実験研究 (研究指導)			整形外科学セミナー 整形外科学実験研究 (研究指導)						
									専	教授	今釜史郎 <令和2年7月> 博士(医学)	専	教授	今釜史郎 <令和2年7月> 博士(医学)
											整形外科学セミナー 整形外科学実験研究 (研究指導)			整形外科学セミナー 整形外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	平田仁 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	平田仁 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	平田仁 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	平田仁 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	平田仁 <平成30年10月> 博士(医学)
		手の外科学セミナー 手の外科学実験研究 (研究指導)			手の外科学セミナー 手の外科学実験研究 (研究指導)			手の外科学セミナー 手の外科学実験研究 (研究指導)			手の外科学セミナー 手の外科学実験研究 (研究指導)			手の外科学セミナー 手の外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	秋山真志 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	秋山真志 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	秋山真志 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	秋山真志 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	秋山真志 <平成30年10月> 博士(医学)
		皮膚科学セミナー 皮膚科学実験研究 (研究指導)			皮膚科学セミナー 皮膚科学実験研究 (研究指導)			皮膚科学セミナー 皮膚科学実験研究 (研究指導)			皮膚科学セミナー 皮膚科学実験研究 (研究指導)			皮膚科学セミナー 皮膚科学実験研究 (研究指導)
専	教授	亀井譲 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	亀井譲 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	亀井譲 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	亀井譲 <平成30年10月> 博士(医学)	専	教授	亀井譲 <平成30年10月> 博士(医学)
		形成外科学セミナー 形成外科学実験研究 (研究指導)			形成外科学セミナー 形成外科学実験研究 (研究指導)			形成外科学セミナー 形成外科学実験研究 (研究指導)			形成外科学セミナー 形成外科学実験研究 (研究指導)			形成外科学セミナー 形成外科学実験研究 (研究指導)

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	島村 徹平 <平成30年10月> 博士(情報科学)	システム生物学セミナー システム生物学実験 研究(研究指導)
専	准教授	榎本 篤 <平成30年10月> 博士(医学)	腫瘍病理学セミナー 腫瘍病理学実験研究 (研究指導)
専	准教授	本庄 晴朗 <平成30年10月> 博士(医学)	心・血管学セミナー 心・血管学実験研究 (研究指導)
専	准教授	浅井 直也 <平成30年10月> 博士(医学)	分子病理学セミナー 分子病理学実験研究 (研究指導)
専	准教授	廣岡 芳樹 <平成30年10月> 博士(医学)	消化器内科学セミ ナー 消化器内科学実験研 究 光学医療学セミナー 光学医療学実験研究 (研究指導)
専	准教授	藤原 道隆 <平成30年10月> 博士(医学)	総合医学教育学セミ ナー 総合医学教育学実験 研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	島村 徹平 <平成30年10月> 博士(情報科学)	システム生物学セミ ナー システム生物学実験 研究(研究指導)
専	准教授	榎本 篤 <平成30年10月> 博士(医学)	腫瘍病理学セミナー 腫瘍病理学実験研究 (研究指導)
専	准教授	本庄 晴朗 <平成30年10月> 博士(医学)	心・血管学セミナー 心・血管学実験研究 (研究指導)
専	准教授	浅井 直也 <平成30年10月> 博士(医学)	分子病理学セミナー 分子病理学実験研究 (研究指導)
専	教授	藤城 光弘 <平成31年1月> 博士(医学)	消化器内科学セミ ナー 消化器内科学実験研 究 光学医療学セミナー 光学医療学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	島村 徹平 <平成30年10月> 博士(情報科学)	システム生物学セミ ナー システム生物学実験 研究(研究指導)
専	准教授	榎本 篤 <平成30年10月> 博士(医学)	腫瘍病理学セミナー 腫瘍病理学実験研究 (研究指導)
専	教授	林 良敬 <平成31年4月> 博士(医学)	心・血管学セミナー 心・血管学実験研究 (研究指導)
専	教授	高橋 雅英 <平成31年4月> 医学博士	分子病理学セミナー 分子病理学実験研究 (研究指導)
専	教授	藤城 光弘 <平成31年1月> 博士(医学)	消化器内科学セミ ナー 消化器内科学実験研 究 光学医療学セミナー 光学医療学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	島村 徹平 <平成30年10月> 博士(情報科学)	システム生物学セミ ナー システム生物学実験 研究(研究指導)
専	准教授	榎本 篤 <平成30年10月> 博士(医学)	腫瘍病理学セミナー 腫瘍病理学実験研究 (研究指導)
専	教授	林 良敬 <平成31年4月> 博士(医学)	心・血管学セミナー 心・血管学実験研究 (研究指導)
専	教授	藤城 光弘 <平成31年1月> 博士(医学)	消化器内科学セミ ナー 消化器内科学実験研 究 光学医療学セミナー 光学医療学実験研究 (研究指導)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	島村 徹平 <平成30年10月> 博士(情報科学)	システム生物学セミ ナー システム生物学実験 研究(研究指導)
専	教授	榎本 篤 <平成30年10月> 博士(医学)	腫瘍病理学セミナー 腫瘍病理学実験研究 分子病理学セミナー 分子病理学実験研究 (研究指導)
専	教授	林 良敬 <平成31年4月> 博士(医学)	心・血管学セミナー 心・血管学実験研究 (研究指導)
専	教授	藤城 光弘 <平成31年1月> 博士(医学)	消化器内科学セミ ナー 消化器内科学実験研 究 光学医療学セミナー 光学医療学実験研究 (研究指導)

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			専	教授	錦織 宏 <平成31年3月> 博士(医学) 総合医学教育学セミナー 総合医学教育学実験研究 (研究指導)	専	教授	錦織 宏 <平成31年3月> 博士(医学) 総合医学教育学セミナー 総合医学教育学実験研究 (研究指導)	専	教授	錦織 宏 <平成31年3月> 博士(医学) 総合医学教育学セミナー 総合医学教育学実験研究 (研究指導)	専	教授	錦織 宏 <平成31年3月> 博士(医学) 総合医学教育学セミナー 総合医学教育学実験研究 (研究指導)
専	講師	菊森豊根 <平成30年10月> 博士(医学) 移植・内分分泌外科学セミナー 移植・内分分泌外科学実験研究 (研究指導)	専	講師	菊森豊根 <平成30年10月> 博士(医学) 移植・内分分泌外科学セミナー 移植・内分分泌外科学実験研究 (研究指導)	専	講師	菊森豊根 <平成30年10月> 博士(医学) 移植・内分分泌外科学セミナー 移植・内分分泌外科学実験研究 (研究指導)	専	講師	菊森豊根 <平成30年10月> 博士(医学) 移植・内分分泌外科学セミナー 移植・内分分泌外科学実験研究 (研究指導)	専	講師	菊森豊根 <平成30年10月> 博士(医学) 移植・内分分泌外科学セミナー 移植・内分分泌外科学実験研究 (研究指導)
専(調)	特任助教	長谷川仁紀 <平成30年10月> 博士(医学)	専(調)	助教	長谷川仁紀 <平成30年10月> 博士(医学)	専(調)	助教	長谷川仁紀 <平成30年10月> 博士(医学)	専(調)	助教	長谷川仁紀 <平成30年10月> 博士(医学)	専(調)	講師	長谷川仁紀 <平成30年10月> 博士(医学)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、実(実)、実(実)、実(実)、実(実))、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】			【令和2年度】			【令和3年度】		
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月 > 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						外国	教授 相当	Christoph Peters <平成31年4月> 基礎医学国際セミ ナー 基礎医学国際実験研 究 (研究指導)	外国	教授 相当	Christoph Peters <平成31年4月> 基礎医学国際セミ ナー 基礎医学国際実験研 究 (研究指導)	外国	教授 相当	Christoph Peters <平成31年4月> 基礎医学国際セミ ナー 基礎医学国際実験研 究 (研究指導)
						外国	教授 相当	Oliver Schilling <平成31年4月> 基礎医学国際セミ ナー 基礎医学国際実験研 究 (研究指導)	外国	教授 相当	Oliver Schilling <平成31年4月> 基礎医学国際セミ ナー 基礎医学国際実験研 究 (研究指導)	外国	教授 相当	Oliver Schilling <平成31年4月> 基礎医学国際セミ ナー 基礎医学国際実験研 究 (研究指導)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<名古屋大学>

【平成30年度】

該当無し

【令和元年度】

- 平成30年9月 高橋 隆教授辞任
- 平成31年1月 藤城光弘教授就任により、消化器内科学セミナー・同実験研究及び内視鏡診断学セミナー・同実験研究の担当者を廣岡芳樹准教授から藤城光弘教授へ変更。
- 平成31年3月 錦織宏教授就任により、総合医学教育学セミナー及び同実験研究の担当を藤原道隆准教授から錦織宏教授へ変更。
- 平成31年4月 林良敬教授就任により、心・血管学セミナー及び同実験研究の担当を本荘晴朗准教授から林良敬教授へ変更。
- 平成31年4月 藤本豊士教授辞任（平成31年3月）により、分子細胞学セミナー及び同実験研究の担当を藤本豊士教授から木山博資教授へ変更。
- 平成31年4月 青山温子教授辞任（平成31年3月）により、平川仁尚准教授に担当者を変更。
- 平成31年4月 浅井直也准教授辞任（平成31年3月）により、高橋雅英教授に担当者を変更。
- 平成31年4月 小川豊昭教授辞任（平成31年3月）により、古橋忠晃准教授に担当者を変更。
- 平成31年4月 横井香平教授辞任（平成31年3月）により、呼吸器外科学セミナー及び同実験研究の担当を横井香平教授から碓氷晃彦教授へ変更。
- 平成31年4月 中川善之准教授辞任（平成31年3月）により、紅朋浩助教に担当者を変更。
- 令和元年5月 長谷川好規教授辞任（平成31年4月）により、橋本直純准教授に担当者を変更。

【令和2年度】

- 令和元年9月 芳川豊史教授就任により、呼吸器外科学セミナー及び同実験研究の担当を碓氷晃彦教授から芳川豊史教授へ変更。
- 令和元年9月 和氣弘明教授就任により、分子細胞学セミナー及び同実験研究の担当を木山博資教授から和氣弘明教授へ変更。
- 令和2年4月 荒川直親教授辞任（令和2年3月）により、分子病原細菌学セミナー及び同実験研究の担当を荒川直親教授から八木哲也教授へ変更。
- 令和2年4月 高橋雅英教授辞任（令和2年3月）により、分子病理学セミナー及び同実験研究の担当を高橋雅英教授から豊國伸哉教授へ変更。
- 令和2年4月 中村栄男教授辞任（令和2年3月）により、臓器病態診断学セミナー及び同実験研究の担当を中村栄男教授から松下正教授へ変更。
- 令和2年4月 若林俊彦教授辞任（令和2年3月）により、脳神経外科学セミナー及び同実験研究の担当を若林俊彦教授から勝野雅央教授へ変更。
- 令和2年4月 寺崎浩子教授辞任（令和2年3月）により、眼科学セミナー及び同実験研究の担当を寺崎浩子教授から伊藤逸哉准教授へ変更。
- 令和2年4月 柳野正人教授辞任（令和2年3月）により、腫瘍外科学セミナー及び同実験研究の担当を柳野正人教授から江畑智希准教授に変更。
- 令和2年4月 後藤百万教授辞任（令和2年3月）により、泌尿器科学セミナー及び同実験研究の担当を後藤百万教授から加藤真史准教授に変更。
- 令和2年4月 石黒直樹教授辞任（令和2年3月）により、整形外科学セミナー及び同実験研究の担当を石黒直樹教授から平田 仁教授に変更。
- 令和2年4月 吉川史隆教授辞任（令和2年3月）により、産婦人科学セミナー及び同実験研究の担当を吉川史隆教授から高橋義行教授に変更。
- 令和2年5月 鈴木 洋教授就任により、分子腫瘍学セミナー及び同実験研究を担当（平成30年9月に辞任した高橋 隆教授の後任）。

【令和3年度】

- 令和2年7月 今釜史郎教授就任により、整形外科学セミナー及び同実験研究の担当を平田仁教授から今釜史郎教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和2年8月 榎本篤准教授の教授昇任により、分子病理学セミナー及び同実験研究の担当を豊國伸哉教授から榎本篤教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和2年10月 八谷寛教授就任及び平川仁尚准教授辞任（令和2年9月）により、国際保健医療学・公衆衛生学セミナー及び同実験研究の担当を平川仁尚准教授から八谷寛教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和2年10月 西口康二教授就任及び伊藤逸哉准教授辞任（令和2年9月）により、眼科学セミナー及び同実験研究の担当を伊藤逸哉准教授から西口康二教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和2年11月 梶山広明教授就任により、産婦人科セミナー及び同実験研究の担当を高橋義行教授から梶山広明教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和2年12月 齋藤竜太教授就任により、脳神経外科学セミナー及び同実験研究の担当を勝野雅央教授から齋藤竜太教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和3年3月 横井毅教授辞任。
- 令和3年4月 貝淵弘三教授辞任（令和3年3月）により、神経情報薬理学セミナー及び同実験研究の担当を貝淵弘三教授から山田清文教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和3年4月 濱嶋信之教授辞任（令和3年3月）及び山本英子准教授就任により、医療行政学セミナー及び同実験研究の担当を濱嶋信之教授から山本英子准教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和3年4月 柴山恵吾教授就任により、分子病原細菌学セミナー及び同実験研究の担当を八木哲也教授から柴山恵吾教授へ変更。「教員審査省略」
- 令和3年4月 長谷川仁紀助教の講師昇任。「教員審査省略」

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C教員審査）を受けてください。**A C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（A C）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

<フライブルク大学>

【平成30年度】

該当無し

【令和元年度】

・平成31年4月 教育内容充実のため、Christoph Peters及びOliver Schilling の2名を追加。

【令和2年度】

該当無し

【令和3年度】

・Edward Pearce教授辞任。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員（同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員（研究指導教員等）が兼ねて担当する場合も含める）について記入してください。

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
30	20	30
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文科省告示第百七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計（A）	助手（A'）	教授	准教授	講師	助教	計（B）	助手（B'）
68	8	1	1	78	0	66	5	2	1	74	0
(67)	(8)	(1)	(1)	(77)	0						
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
77	0	0				72	0	0			
(77)	(0)	(0)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計（C）	助手（C'）	教授	准教授	講師	助教	計（D）	助手（D'）
66	5	2	1	74	0	68	8	1	1	78	0
[Δ2]	[Δ3]	[1]	[0]	[Δ4]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数	/		
72	0	0				77	0	0			
[Δ5]	[0]	[0]				[0]	[0]	[0]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を要済済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{74}{78} = \boxed{94.87} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{74} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C'）}}{\text{設置時の計画（A'）}} = \frac{0}{0} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(注) ・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員研究指導教員等)が兼ねて担当する場合も含める)について記入してください。

(3) - ① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由
1	教授	高橋 隆	H30.9	選択	分子腫瘍学セミナー	①	平成30年9月退職のため辞任(元)
				選択	分子腫瘍学実験研究	①	

合計(D)			後任補充状況の集計(E)							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	2	科目	計	2	科目	計	0	科目

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退(未就任)の理由
1	准教授	廣岡 芳樹	H30.12	選択	消化器内科学セミナー	①	平成31年1月藤城光弘教授採用に伴う担当教員変更のため辞任(元)
				選択	消化器内科学実験研究	①	
				選択	内視鏡診断学セミナー	①	
				選択	内視鏡診断学実験研究	①	
2	准教授	藤原 道隆	H31.2	選択	総合医学教育セミナー	①	平成31年3月錦織宏教授採用に伴う担当教員変更のため辞任(元)
				選択	総合医学教育実験研究	①	
3	准教授	本荘 晴朗	H31.3	選択	心・血管学セミナー	①	平成31年4月林良敬教授採用に伴う担当教員変更のため辞任(元)
				選択	心・血管学実験研究	①	
4	准教授	浅井 直也	H31.3	選択	分子病理学セミナー	①	平成31年3月退職のため辞任(元)
				選択	分子病理学実験研究	①	
5	教授	長谷川 好規	H31.4	選択	呼吸器内科学セミナー	①	平成31年4月退職のため辞任(元)
				選択	呼吸器内科学実験研究	①	
6	教授	後藤 百万	R2.3	選択	泌尿器科学セミナー	①	令和2年3月退職のため辞任(2)
				選択	泌尿器科学実験研究	①	
7	教授	吉川 史隆	R2.3	選択	産婦人科学セミナー	①	令和2年3月退職のため辞任(2)
				選択	産婦人科学実験研究	①	
8	准教授	平川 仁尚	R2.9	選択	国際保健看護学・公衆衛生学セミナー	①	令和2年9月退職のため辞任(3)
				選択	国際保健看護学・公衆衛生学実験研究	①	
9	准教授	伊藤 逸毅	R2.9	選択	眼科学セミナー	①	令和2年9月退職のため辞任(3)
				選択	眼科学実験研究	①	

合計(F)			後任補充状況の集計(G)							
辞任した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
9	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	20	科目	選択	20	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	20	科目	計	20	科目	計	0	科目

(注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D) + (F)				後任補充状況の集計(E) + (G)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
10	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	22 科目	選択	22 科目	選択	0 科目	選択	0 科目		
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目		
		計	22 科目	計	22 科目	計	0 科目	計	0 科目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{10}{78} = \boxed{12.82} \%$$

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	藤本 豊士	必修	国際連携最先端医学特論	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			選択	分子細胞学セミナー	①					
			選択	分子細胞学実験研究	①					
2	教授	青山 温子	選択	国際保健医療学・公衆衛生学セミナー	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			選択	国際保健医療学・公衆衛生学実験研究	①					
3	教授	小川 豊昭	選択	精神病理学セミナー	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			選択	精神病理学実験研究	①					
4	教授	横井 香平	選択	呼吸器外科学セミナー	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			選択	呼吸器外科学実験研究	①					
5	准教授	中川 善之	選択	標的分子細胞生物学セミナー	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)				
			選択	標的分子細胞生物学実験研究	①					
6	教授	荒川 宣親	選択	分子病原細菌学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	分子病原細菌学実験研究	①					
7	教授	高橋 雅英	選択	分子病理学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	分子病理学実験研究	①					
8	教授	中村 栄男	選択	臓器病態診断学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	臓器病態診断学実験研究	①					
9	教授	若林 俊彦	選択	脳神経外科学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	脳神経外科学実験研究	①					
10	教授	寺崎 浩子	選択	眼科学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	眼科学実験研究	①					
11	教授	棚野 正人	選択	腫瘍外科学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	腫瘍外科学実験研究	①					
12	教授	石黒 直樹	選択	整形外科学セミナー	①	R1.3.31付け65歳で定年退職(2)				
			選択	整形外科学実験研究	①					
13	教授	貝淵 弘三	選択	神経情報薬理学セミナー	①	R3.3.31付け65歳で定年退職(3)				
			選択	神経情報薬理学実験研究	①					
14	教授	濱嶋 信之	選択	医療行政学セミナー	①	R3.3.31付け65歳で定年退職(3)				
			選択	医療行政学実験研究	①					
15	教授	横井 毅	選択	トキシコゲノミクスセミナー	③	R3.3.31付け65歳で定年退職(3)				
			選択	トキシコゲノミクス実験研究	③					
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
15	人	必修	1	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	30	科目	選択	28	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	31	科目	計	29	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---------------------------------|
| ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 |
| ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 |
| ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教育に支障がないように、それぞれ専任教員を配置しているため、学生への影響は無い。なお、後任未定の科目については、選択科目であり、今年度、履修を希望する学生はいなかった。次年度に開講することで、カリキュラムには大きな影響はない。また、ガイダンス及び個別指導により学生へ周知している。(元)(2)(3)

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成30年)	入学者選抜で求められる具体的な英語能力の水準について明確にすること。	助言事項 「原則としてTOEFL iBT 100以上かついずれのセクションにおいて25以上、あるいはIELTSアカデミックモジュールにおいてOverall Band Score 7.0以上かついずれのセクションにおいても7.0以上が望ましいが、面談により判断される」点を募集要項に明記している。	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<医学系研究科 名古屋大学・フライブルク大学国際連携総合医学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
	<p>開催日：平成30年10月1日<TV会議></p> <p>参加者： 【フライブルク大学側】Christoph Peters教授（Institute of Molecular Medicine and Cell Research） 【名古屋大学側】粕谷英樹教授（国際連携室），長谷川仁紀特任助教</p> <p>議 題：フライブルク大学での入学手続きについて</p>
	<p>開催日：平成30年11月22日</p> <p>場 所：名古屋大学医学部</p> <p>参加者： 【フライブルク大学側】Christoph Peters教授（Institute of Molecular Medicine and Cell Research）</p> <p>【名古屋大学側】門松健治研究科長，大野欽司副研究科長，木山博資副研究科長，勝野雅央副研究科長，粕谷英樹教授（国際連携室長），寺崎浩子教授，Branko Aleksic特任准教授，炭竈誠二特任講師，Itzel Bustos特任講師，長谷川仁紀特任助教，今枝明光学務課長，笠井美香コーディネーター</p> <p>議 題：学位審査，学生募集，共同研究，学生の入学について</p>
	<p>開催日：令和2年9月20日、10月2日、10月5日、11月16日 オンライン会議</p> <p>参加者： 【フライブルク大学側】Christoph Peters教授（Institute of Molecular Medicine and Cell Research）</p> <p>【名古屋大学側】粕谷英樹教授（国際医学教育学・国際連携室）、Branko Aleksic特任准教授、長谷川仁紀特任助教、仲野聡（フライブルク大学JDP候補生）</p> <p>議 題：JDP入学候補生の入学について</p>
	<p>開催日：令和3年4月26日 オンライン会議</p> <p>参加者： 【フライブルク大学側】Christoph Peters教授（Institute of Molecular Medicine and Cell Research） 【名古屋大学側】粕谷英樹教授（国際医学教育学・国際連携室）</p> <p>議 題：両大学野現状確認、今後の学生のリクルーティングや告知について</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 大学設置基準第51条2項に規定されている携外国大学との「協議の場」について、実施状況（開催日・議題等）を記載してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況 有 医学系研究科委員会医学専門委員会 (大学院教授会) 及び大学院教育委員会

b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)

大学院教授会を概ね月に一回開催し、原則教授全員が参加。
大学院教育委員会を概ね月に一回開催し、委員会委員 (10名程度) が参加。

c 委員会の審議事項等

大学院教授会においては入試、学生募集、カリキュラム、履修、学位審査、修了判定等の大学院教育活動全般を審議する。また、全学組織から講師を招き、学生支援 (メンタルケアを含む)、研究倫理等についての講演を実施している。

大学院教育委員会においては、上記に加え、授業の具体的な実施計画・方法、授業アンケート、入学説明会、学生の学修・生活上の問題等、大学院教育のより具体的な計画・課題についても審議する。

② 実施状況

a 実施内容

大学院教授会においては入試、学生募集、カリキュラム、履修、学位審査、修了判定等の大学院教育活動全般を審議した。また、全学組織から講師を招き、学生支援 (メンタルケアを含む)、研究倫理等についての講演を実施した。

大学院教育委員会においては、上記に加え、授業の具体的な実施計画・方法、授業アンケート、入学説明会、学生の学修・生活上の問題等、大学院教育のより具体的な計画・課題についても審議した。

b 実施方法

上記の委員会開催の機会に実施。

c 開催状況 (教員の参加状況含む)

大学院教授会を概ね月に一回開催し、原則教授全員が参加。
大学院教育委員会を概ね月に一回開催し、委員会委員 (10名程度) が参加。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

上記実施内容を踏まえて各教員が授業改善に努めた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期 有 授業終了後にwebアンケート形式にて実施。

b 教員や学生への公開状況, 方法等 大学院教育委員会及び大学院教授会において報告している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の認可から初年度入学者選考まで非常に短い期間であったが、設定したアドミッションポリシーに沿って両大学共同で入学者を選考し、令和3年5月現在、名古屋大学を主大学とする学生1名が在籍している。

今後も、カリキュラムポリシーに沿ってそれぞれの大学が適切に講義を開講・実施するとともに、継続的に両大学が緊密に連絡を取り合い、協力して「高度な専門性と学識を備え、解決の道筋を見つけるデザイン力に富み、異なる文化を理解できる国際性を備え、学際横断的な感性を持って国際的共同研究を推進し、EUと日本を結ぶ研究リーダーとなる人材」を育成する。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・ 令和3年秋頃 公表予定

b 公表方法

- ・ 国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、6月末までに文部科学省へ提出。
- ・ 報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。

③ 認証評価を受ける計画

- ・ 令和3年度に受審

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

名古屋大学大学院医学系研究科及び医学部の運営に関する内規

(趣旨)

第1条 この内規は、名古屋大学大学院医学系研究科（以下「研究科」という。）及び医学部（以下「学部」という。）の円滑な運営を図るため、必要な事項を定める。

(教授会等の設置)

第2条 研究科に研究科教授会、研究科委員会医学専門委員会及び研究科委員会保健学専門委員会を、学部に学部教授会（以下「教授会等」という。）を置く。

(研究科教授会)

第3条 研究科教授会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 研究科に置く基幹講座及び研究科附属施設の専任教授
- 二 医学部附属病院（以下「病院」という。）の専任教授（医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター看護キャリア支援室の教授（以下「看護キャリア支援室教授」という。）を除く。）
- 三 研究科の総合保健学専攻の協力講座の脳とこころの科学講座の専任教授
- 四 研究科国際連携室の専任教授

2 研究科教授会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 研究科の規程等の制定・改廃に関すること（別に定める事項を除く。）
- 二 研究科長の選考に関すること。
- 三 研究科に置く基幹講座並びに協力講座に属する病院及び附属施設の教員の人事に関すること。
- 四 研究科の重要施設等の設置及び廃止に関すること。
- 五 研究科の予算に関すること。
- 六 その他研究科の運営に関すること。

3 研究科教授会からその権限を委任された事項について審議するため、代議員会として、医学専門会議及び保健学専門会議を置く。

4 研究科教授会は、医学専門会議及び保健学専門会議の議決をもって、研究科教授会の議決とする。

(医学専門会議)

第4条 医学専門会議の構成員は、次のとおりとする。

- 一 研究科の総合医学専攻に置く基幹講座及び研究科附属施設の専任教授
- 二 病院の専任教授（看護キャリア支援室教授を除く。）
- 三 研究科国際連携室の専任教授

2 医学専門会議は、総合医学専攻及び研究科附属施設に係る事項のうち、次に掲げる事項を審議する。

- 一 研究科の規程等の制定・改廃に関すること（別に定める事項を除く。）
- 二 研究科長及び専攻長の選考に関すること。
- 三 研究科に置く基幹講座並びに協力講座に属する病院及び附属施設の教員の人事に関すること。
- 四 研究科の重要施設等の設置及び廃止に関すること。
- 五 研究科の予算に関すること。
- 六 その他研究科の運営に関すること。

(保健学専門会議)

第5条 保健学専門会議の構成員は、研究科の総合保健学専攻に置く基幹講座及び総合保健学専攻の協力講座の脳とこころの科学講座の専任教授とする。

2 保健学専門会議は、総合保健学専攻に係る事項のうち、次に掲げる事項を審議する。

- 一 研究科の規程等の制定・改廃に関すること（別に定める事項を除く。）。
 - 二 研究科長及び専攻長の選考に関すること。
 - 三 研究科に置く基幹講座並びに協力講座に属する病院及び附属施設の教員の人事に関すること。
 - 四 研究科の重要施設等の設置及び廃止に関すること。
 - 五 研究科の予算に関すること。
 - 六 その他研究科の運営に関すること。

(医学専門委員会)

第6条 研究科委員会医学専門委員会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 研究科の総合医学専攻に置く基幹講座、協力講座及び連携講座の専任の教授
- 二 研究科の総合医学専攻の連携教授
- 三 研究科医学博士課程の教育を担当する教授で研究科委員会医学専門委員会が認める者

2 医学専門委員会は、総合医学専攻に係る事項のうち、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程に関すること。
- 二 学生の厚生補導に関すること。
- 三 入学、退学、休学、留学、転専攻、除籍、懲戒等学生の在籍に関すること。
- 四 単位の認定及び修了に関すること。
- 五 学位に関すること。
- 六 研究科担当教員の選考に関すること。
- 七 その他研究科の教育に関わる事項に関すること。

(保健学専門委員会)

第7条 研究科委員会保健学専門委員会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 研究科の総合保健学専攻に置く基幹講座及び協力講座の専任の教授
- 二 研究科博士課程の教育を担当する教授で研究科委員会保健学専門委員会が認める者

2 研究科委員会保健学専門委員会は、総合保健学専攻に係る事項のうち、次に掲げる事項を審議する。

- 一 教育課程に関すること。
- 二 学生の厚生補導に関すること。
- 三 入学、退学、休学、留学、転専攻、除籍、懲戒等学生の在籍に関すること。
- 四 単位の認定及び修了に関すること。
- 五 学位に関すること。
- 六 研究科担当教員の選考に関すること。
- 七 その他研究科の教育に関わる事項に関すること。

(学部教授会)

第8条 学部教授会の構成員は、次のとおりとする。

- 一 研究科に置く基幹講座及び研究科附属施設の専任教授
- 二 病院の専任教授（看護キャリア支援室教授を除く。)

- 三 研究科国際連携室の専任教授
 - 四 研究科の総合保健学専攻の協力講座の脳とこころの科学講座の専任教授
- 2 学部教授会は、次に掲げる事項を審議する。
- 一 学部の規程等の制定・改廃に関する事（別に定める事項を除く。）。
 - 二 教育課程に関する事。
 - 三 学生の厚生補導に関する事。
 - 四 入学，退学，休学，留学，転学，卒業，除籍，懲戒等学生の在籍に関する事。
 - 五 学部担当教員の選考に関する事。
 - 六 学部長及び病院長の選考に関する事。
 - 七 評議員及び学科長の選考に関する事。
 - 八 附属施設の長（以下「施設長」という。）の選考に関する事。
 - 九 学部の教員の人事（研究科教授会の審議事項を除く。）に関する事。
 - 十 学部の重要施設等の設置及び廃止に関する事。
 - 十一 学部の予算に関する事。
 - 十二 その他学部の運営に関する事。

（学科会議）

第9条 学部教授会に、各学科の自主性を尊重し、かつ、学部教授会の円滑な運営を図るため、学科会議を置き、前条第2項に掲げる事項の一部を審議させることができる。

- 2 学部教授会は、前項により審議された事項について、学科会議での議決をもって学部教授会の議決とすることができる。
- 3 前2項に定めるもののほか、学科会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

（教授会等の議事）

第10条 研究科長は研究科教授会，研究科教授会医学専門会議，研究科委員会及び研究科委員会医学専門委員会を，学部長は学部教授会を，医学科長は学部教授会医学科会議を，保健学科長は学部教授会保健学科会議，研究科教授会保健学専門会議及び研究科委員会保健学専門委員会を招集し，それぞれの議長となる。

- 2 研究科長，学部長，医学科長又は保健学科長（以下「研究科長等」という。）に事故等があるときは，あらかじめ研究科長等が指名した教授がそれぞれ職務を代行する。
- 3 教授会等は，構成員（海外渡航中の者，長期療養中の者及び休職中の者を除く。）の3分の2以上の出席がなければ議事を開き，議決することができない。
- 4 議事は，出席者の過半数をもって決し，可否同数のときは，議長の決するところによる。
- 5 前2項に定めるもののほか，教授会等の議事について別に定めがあるときは，その定めるところによる。
- 6 教授会等が必要と認めたときは，構成員以外の者の出席を求め，その意見を聴くことができる。

（研究科長等の選出方法等）

第11条 研究科長，学部長，病院長，評議員，学科長及び施設長の候補者の選出方法等は，別に定めるところによる。

（企画運営会議）

第12条 学部に，学部教授会と学科会議の相互の連絡を密にし，円滑な運営を図るとともに，研究科長からの諮問事項を審議するため，企画運営会議を置く。

2 企画運営会議の運営に関し必要な事項は、別に定める。

(雑則)

第13条 この内規に定めるもののほか、研究科又は学部の運営に関し必要な事項は、研究科教授会又は学部教授会が定める。

附 則

この内規は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、平成21年10月7日から施行する。

附 則

この内規は、平成22年3月24日から施行する。

附 則

この内規は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、平成25年12月1日から施行する。

附 則

この内規は、平成26年6月4日から施行する。

附 則

この内規は、平成29年6月1日から施行する。

附 則

1 この内規は、平成30年4月18日から施行する。

2 第6条第1項第2号で定める者は、当面の間、必要に応じて構成員となることができるものとする。

附 則

この内規は、令和2年4月1日から施行する。

名古屋大学大学院医学系研究科（鶴舞地区）大学院教育委員会内規

（設置）

第1条 名古屋大学大学院医学系研究科（鶴舞地区）（以下「研究科」という。）に大学院教育委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（審議事項）

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- 一 講座及び専門分野の設置及び廃止に関する事項
- 二 客員教員及び連携教員の称号授与に関する事項
- 三 学位授与制度に関する事項
- 四 研究科の教育課程に関する事項
- 五 研究科の学生募集及び入学試験に関する事項
- 六 その他研究科の教育に関する事項

（組織）

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- 一 副研究科長のうちから研究科長が指名した者1名
 - 二 基礎医学領域の専門分野の教授のうちから5名
 - 三 臨床医学領域の専門分野の教授のうちから5名
 - 四 統合医薬学領域の専門分野の教授のうちから1名
 - 五 環境医学研究所所属の教授のうちから1名
 - 六 総合保健体育科学センター所属の教授のうちから1名
 - 七 教員の会が指名した者4名
 - 八 大学院自治会が指名した者1名
 - 九 その他委員会が必要と認めた者
- 2 前項第2号から第4号までの専門分野の教授には、環境医学研究所及び総合保健体育科学センターの教授を含まないものとする。

（任期）

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前項の委員に欠員が生じたときは、その都度補充する。この場合における委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委員長）

第5条 委員長は、第3条第1号の委員をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故がある場合は、あらかじめ委員長が指名した委員が議長となる。

（意見の聴取）

第6条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

（博士課程入試実施委員会及び修士課程入試実施委員会）

第7条 委員会に、大学院の入学試験を実施するため、次の実施委員会を置く。

- 一 博士課程入試実施委員会
- 二 修士課程入試実施委員会

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、学務課において処理する。

(細則)

第9条 この内規に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て委員会が定める。

附 則

この内規は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この内規は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 名古屋大学大学院医学系研究科（鶴舞地区）大学院運営委員会内規（平成25年4月1日制定）は、廃止する。

附 則

この内規は、平成30年5月2日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この内規は、令和元年5月15日から施行し、平成31年4月1日から適用する。
- 2 名古屋大学大学院医学系研究科医科学修士課程運営委員会内規（平成25年4月1日制定）は、廃止する。
- 3 名古屋大学大学院医学系研究科（鶴舞地区）国際交流委員会内規（平成16年4月1日制定、平成29年4月1日改正）は、廃止する。